京城日報 （年中無休刊）
本紙定價 一部參錢 一箇月七十五錢 前金郵稅共 ... 發行所 京城府太平通一丁目 株式合資會社京城日報社 發行兼編輯人 奧田直毅 印刷人 小川三之介 電話番號 長六千九百番 振替貯金口座京城三〇三番

時間表 [illegible]

七月二十日夕刊（朝刊併せて八頁）

封鎖解除通告

五大國會議は伊太利に對し同國の對獨講和條約批准書を受領したる旨通告し併せて近く對獨封鎖解除せらる可き旨を通告せり（巴里電報）

ウ氏と山東問題

ウイルソン氏は上院一議員に向ひ予は日本の山東撤退期日に關し日本より近く明確なる證言を得る希望ありと語れり（華盛頓電報）

三元帥に劍授與

十三日午後佛國大統領ポアンカレー氏は巴里より寄贈の劍をジョツフル、フオツシユ、ペタン三元帥に授與せり尚巴里聯隊も亦名譽の表彰を受けたり（巴里電報）

英紡績職工復業

英國紡績職工の罷業は七月十四日より復職する事に決せり（倫敦電報）

英新借款團承認

對支新借款團は今回英國が同國銀行團と政府側の意見一致し米國政府の條件を容るゝ旨正式の通告其筋に達したれば共に贊成せる佛國並に日本米國の三箇國は茲に相協同し新借款に應ずる事となるべし（東京電報）

伊墺居留地要求

伊太利は支那天津の墺國居留地を伊太利に讓渡せん事を要求せるが墺太利は講和條約中に右居留地を列國共有の爲め支那に還附す可く規定せり（巴里電報）

蔡復職問題紛擾

北京大學總長蔡元培氏復職の件に就き同學生等協議會を開きたるに贊成反對兩派口論の結果爭鬪を演じ贊成者側に數名の負傷者を出せるが今尚兩派對峙中なり（北京電報）

政府の米調策 改正勅令公布の主點 山本農相の談

今回外米輸入に關し勅令を以て改正されたるは新に外米輸入に關する一箇條を追加したるものにて仲小路前農相時代に發布されたる外米管理令は、農相は米價昂騰を調節す可く（一）外米朝鮮米臺灣米の輸移入買入賣渡しを爲す事（二）農相の指定したる商人が外米朝鮮米臺灣米の輸移入買入賣渡しを爲すに對し補給を爲す事項を規定し置きたるも今日の如く外米産地の米價昂騰時に於て官吏を産地に出張せしめ外米買入を爲す事困難なり又指定商人の買入れたるものに對し補給を爲すは實際に於て其價格に運賃諸雜費を計算して補給額を定むる事は頗る面倒なるより政府は今回信用ある者に委託し買入賣渡を爲さしむる事としたるものなり特に外米買入を爲す場合其方法困難にして外米産地米價は日々騰貴し最近報告に據れば西貢米は一石九十圓近くに達する由なれば之れに運賃諸雜費を加へ內地に輸入すれば不當の高額となるも之等移入米は政府は市價を以て民間に賣拂ふ方針なりと（東京特電）

勅使御差遣 板垣伯邸へ

十九日午前十時板垣伯邸に勅使として松浦子爵を御差遣あり誄詞を傳宣せしめられ同時に御沙汰並に祭粢料の御下賜あり尚皇后陛下にも亦三條主事を遣はされ花輪を御下賜ありたり（東京特電）

官制改正案本會議提出期

朝鮮總督府官制改正案は既に樞密院特別委員會にて數回審議を重ねたるも本會議に提出さるゝは本月二十四五日頃に至るべく觀測さる最初政府が該案を本月二十日迄に終了す可き見込にて樞密院の即決を望みたるに同委員會にては政府案の總督文武官併用制度に就ては異論無けれども或る部分に就き愼重研究を要す可き廉を見せるに由るが如し而して其部分は總督委任權限の範圍に關するものなりとの說あり（東京特電）

帝國造艦財源 海軍態度强硬

海軍の八八艦隊完成に就き大正九年度の豫算に巡洋戰艦二隻の建造費を計上する事に決したるが是れに對し大藏省は既定軍備補充費九年度割當額を一億六百萬圓とし是れに物價騰貴に基く約六割五分の增額を加算せざるべからざる今日更に一億四千萬圓前後の支出を要する巡洋戰艦二隻の建造をなすが如きは到底財政當局の堪へ得る處にあらず、假令

巡洋戰艦 二隻の建造を三箇年繼續事業として初年度の支出額を約三千萬圓に過ぎざらしむるも斯る大計畫を立つる以上は今日の如き其日暮し的財源を以てするは甚だ姑息なれば一應增稅を以て造艦の財源を捻出せざるべからず而も茲は輕々に決行すべきものに非ずこの理由に基き海軍省の計畫を喜ばざる傾あり又外務省は聯盟の成立に伴ひ列强間に軍備制限問題の云爲せらるゝ折柄假令既定計畫の充實にもせよ、平和克復劈頭の議會に於て之を提案するは列國の手前如何あらんかとて之に同意を表せざるもの、如し、是れに對し海軍省側は帝國の存立上、必要なりと認めらるゝ國防計畫充實のためには增稅も亦已むを得ざるべく

外務省の意見は取るに足らず、軍艦の補充に就ては九年度に於て大艦建造計畫を樹立せざれば大正十二年後に於て頗る劣勢となるべしと爲し强硬なる態度を持して主張の貫徹を期しつゝあり（東京）

鮮鐵荷動概況（下） 穀類出荷盛況

大豆 如上米價の暴騰に連れ本品の相場又昂騰し而して內地市場の品薄に大口の買付漸く多く旁々産地は本年度の豐作豫想に先安を見越し稍賣急ぎの氣勢を示すに至り出荷前月に比し一層旺盛となり約五割を激增せり次に內地直通扱最も多く七千百七十噸に達し釜山打切扱は二千九百噸にして日本海橫斷航路に依る元山經由僅々六百七十八噸に過ぎず發驛の主なるものを擧ぐれば西水庫、大邱、倭舘、大田、金郊、汗浦、南川、平壤、宣川、安東、洋山等とす

雜穀 前年中米穀の代用食料として輸入最も盛況を呈したる滿洲粟も其の數量の過大なりしに一頓挫を來し稍減少し揚て一般農民の資金潤澤なるより新麥の搬出少なく荷動き幾分閑散となり總數量に於て前月に比し殆ど減半せらるゝの不況を呈せり然れ共前年度に比すれば却て七千五百噸の大激增にして粟の出荷旺盛なりしは其の大なる原因と見るべきなり、新義州の二千二百卅噸南大門一千七百八十七噸安東仁川の各一千噸は其の發驛の主なるものにして沿線各市場へ分布せられたり內地移出は如上麥の出廻り捗々しからず近時頗る不振の狀態にあり

鑛石 前月京釜雜便に變り頗る不振なりし仁川發兼二浦著は殆ど皆無の狀態となり尚京義線各驛發鎭南浦著金鑛石も引續き不況なりしと雖も黃州發兼二浦著鐵鑛石の出荷本月に入り著しく增加し三千百噸に達し加ふるに新安州發价川鐵鑛石は逐一層順調となり鎭南浦經由輸西行六千八百十二噸本溪湖行二千三百四十二噸計八千百五十四噸の多量に上り總數量に於て前年四月に比し五割七分の增加を示せり

鹽 一般の製鹽狀況概ね良好にして供給の前途懸念なきに至り思惑的買付漸減し尚浦鹽々東沿海州方面漁業用も亦一段落を告げ本月北山著三千四百十四噸に過ぎず其他一般著しく減退し荷動き閑散となれり發驛としては仁川の二千百七十六噸を第一とし鎭南浦の一千五百四十二噸之に亞ぐ朱安及び釜山草梁驛發なきにあらざるも何れも僅少にして旺盛なりし前月に比し約四千噸を減少せり

豆粕 奧地より原料大豆の廻著漸く良好となるに及び各油房筋の製産次第に增加し內地移出好況を呈せり然れ共本品の鐵道輸送は安東溯航船舶の增加により勢ひ減殺せられ前記の如く前年度に比し二千九百餘噸を減退せり

鹽干魚 前月に引續き東沿海州一帶に於ける鯖の豐漁あり氣候の關係上鮮魚として長距離輸送困難なるため鹽魚として出荷活氣を帶び鮮人の需要多く全線各市場へ散布せられたり元山發大部分を占む

石材セメント 兩者何れも土木建築界の活躍により相當の荷動きあり然れども兼二浦三菱製鐵所及勝湖里淺野セメント工場建設用として需要旺盛を極めたる前年度に比すれば何れも多大の減少を示せり

金物 一般工業界の殷賑により諸材料の搬入多く鎭南浦久原製練所製品粗銅の內地移出又相應ありたりと雖も一方兼二浦製鐵品製品の移出は一部大連方面への輸送あるのみにて、殆んど船便に移りたるを以て總數に於て前年度に比し五百餘噸を減退せり

要するに本月中の貨物運輸は撫順炭の供給減縮により安東發石炭著しく減少し寄港船の增加により豆粕の內地移出便に移り其の他煉瓦石材セメント等多少減退したるもの、なきにあらざるも相場の暴騰に米穀の搬出旺盛となり延ひて大豆又昂騰し而も內地の需要增加に連れ出荷殷賑を呈し米の代用食料として滿洲粟の輸入引續き活氣を帶び加ふるに鐵鑛石の輸送增大し木材又少からず增加し鮮口蹄疫の終熄と共に生牛の內地移出復活せられ尚ほ此の外鹽、繩、叺、黑鉛、木炭等增加したるもの多く輸送は依然繁劇を極め如上の成績を得たり

朝鮮産米增加方法（五） 十年後に於ける麥類大豆粟の生産消費及び需給狀況推測

（四）肥料代金として低利資金の融通 金肥を施用する水田面積は百十二萬五千三百九十五町歩にして反當り大豆粕一枚見當の肥料を施用するものとし此購入代金は四圓（現在に於ける大豆粕一枚の價格は二圓六、七十錢なるも將來を見通し一枚平均二圓と見積る）とし此の所要資金毎年四五、〇〇〇、〇〇〇圓にして右は前項同樣低利資金の融通を必要とすべし

（五）農事奬勵機關の充實 本件の如き規模大なる事業に對しては其成功上遺憾なきを期する には現在の如き農事奬勵機關にしては其力及ばざるの憾あり故に稻作の盛んなる地方十道百六十郡に各一人の技手を配置し稻作改良、施肥の普及其他新種法の改良に付指導奬勵の任に當らしめ又一面金肥の奬勵に伴ない肥料の檢查官吏を配置し肥料の檢查取締を爲さしむるの要あり又米收穫の增加を確實ならしむる爲め各所に採種畓を設置せしめ之に對し相當補助を與ふるの必要あり是等經費を概算すること左の如し

郡技手の配置百六十人（一人當經費全部一、二〇〇圓）一九二、〇〇〇圓、道技手の配置十人（同上一、六〇〇圓）一六、〇〇〇圓、肥料檢查官の配置二十四人（同上二、五〇〇圓）六〇、〇〇〇圓、肥料檢查助手の配置十四人（同上八〇〇圓）一一、二〇〇圓、肥料分析費十三箇所分（一箇所に付約七〇〇圓）九、八〇〇圓、採種畓補助費一萬五千町歩（一町歩に付一〇圓）一五〇、〇〇〇圓、以上經常費合計四〇〇、〇〇〇圓

右の外一年度限りの臨時經費としては肥料檢查所新營費十三箇所（一箇所に付四、五〇〇圓）五八、五〇〇圓を要すべし

備考 採種畓補助費は灌漑設備ある畓百十二萬五千町歩の中三分の一に對しては地方費其の他相當の機關に依り採種畓を設置し得べきに依り殘餘七十五萬町歩栽培に要する採種畓一萬五千町歩を設置するを要し之に對し反當一圓の補助を爲すものとす

米剩餘量の推測 朝鮮産米の既往年間に於ける輸移出額は左の如くにして大要朝鮮に於ける米の剩餘量を推定するを得べし（玄米以下準之）（換算）

	石
大正二年産米	一、二九六、三三七
同 三年産米	二、三三一、一二六
同 四年産米	一、八二三、四六二
同 五年産米	一、九三三、五四〇
同 六年産米	二、一九二、五一九
同 七年産米見込	二、七〇〇、〇〇〇

將來に於ける剩餘量は先づ以て今後に於ける人口の增殖及び消費量の如何に繫るを以て之れが豫測は容易の業に非ずと雖も左の如く假定の下に推測を爲さむ

（一）人口の增殖 （イ）內地人の增加は自然の增殖に屬するものを年々人口千に付き十四人（內地に於ける內地人と同樣）と見込む、此外に年々一萬人宛の新規移住者あるものと想定す（ロ）朝鮮人の增加は統計の示す所に依れば既往數年間人口千に付二十人以上の增加率なるも右は信憑するに足らず又他に之を推測すべき材料を缺くも最近に於ける生産率の死亡率に超過する步合率を參酌し年々の增加率を人口千に付十八と想定す（ハ）支那人其他外國人の增加に付ては將來を豫想すべからざるを以て假に朝鮮人と同樣年々增加率を人口千に付十八人と想定す

工事新契約 鐵道對請負業者の主張

鐵道工事請負業者救濟策に工事に伴なふ經濟的相互の危險を防止するため過般京管局の設定せる六箇月毎に請負金額を更正する事となりたるに就き其後請負業者間に多少の異議を挾むもの出で過日土木建築協會より代表者二名鐵道當業者を訪問し意見の交換を行ひたりと云へるが今相互の意見を聞くに

請負者側 の云ふ所に據れば今日の狀勢より推すに物價は大抵之を最高時代として稍く現狀を持續せんも一方職工人夫賃金は今尚ほ騰貴を持續しつゝあれば恐らく本年一杯は騰貴すべきものとなさゞる可からず然るに今回の新契約に據れば六箇月間の工事實況を調查し若し假に契約當時より二割の騰貴を示すに於ては以後の六箇月間に亘る工事請負に二割を附加する規則にして之れ騰貴の場合は可

異議なきも一朝之れと正反對に物價下落の場合に際會せば如何、興業者は又必ず市價の標準に依つて相當金額の引下を行ふべく斯くては舊慣上下請負は決して肯んずべくもあらず之れが爲め多大の障碍を來す虞ある外物品勞銀等の市價も例令朝鮮銀行調查に據るとは謂へ都邑其所を異にする毎に多大の軒輊を生ずるものなれば該方法は理論上至極公平にして且つ危險防止の安全第一と認めらるゝも其の實行には幾多の缺陷存在するを免れず故に請負業者は詳細研究の結果更に考究の餘地充分ありと做し目下協議中なりと云ふ

京管局側 の意見を聞くに始め該規則立案の際は局內に於ても相當議論ありて研究討議を行ひたる外一方には請負側の希望意見をも徵すべく土木建築協會へも商議する所ありたるが其の回答案は到底全部同意する能はず種々研究調查の結果は遂に現行の新規契約方法を執るに決せるものなりされど本件は當事者は決して自說を以て絕對的完全なりとは謂はず更に良方法發見さるゝに於ては何時にても改訂するに吝ならず寧ろ更に識者の卓說を聞かんことを希望す次に請負業者の危惧と稱する要點に對し一當業者は新規契約は從來の片務的なるを改めて相互的となし興業請負兩者のともに危險を防止し得べきものなれば物價昂騰せば金額を增加すると同時に之れと反對に物價賃金下落せば減額を行ふことは何等議論の餘地なく斯くてこそ始めて危險防止の目的を達す又都部の異なるに隨つて物價均しからざるは當然なるも雖も併し通信交通諸機關の發達せる今日に在りては例令全然孰れの地方と雖も其の大勢は同一にして平安北道に於て物價騰貴の際は成規北道も又金額南道も共に騰貴の趨勢に在るは一點も疑ひを容るゝの餘地なく唯其の程度の多少異なるは免れ難かるべし然れども斯の如き解決は反對論者の云ふが如く困難なりとも覺えず相互に誠意を以て決し得るものなりと信じ居れり

東亞支那發展

東亞煙草會社にては十六日より臨時株主總會を開き增資の件並に營口支店奉天移轉の件を決議し今後は滿洲西伯利に活躍せんことは既報の如くなるが最近支那に於ける日貨排斥の爲め我煙草製品は相當打擊を蒙り就中山東に於いては實行に影響する所著しきものあり此機會を利して英米トラストは販路擴張に腐心せるを以て今後支那市場に於ける煙草競爭は甚だ劇しきものあるは豫測に難からざる所なり英米トラストの如き巨資を擁して準備をなし居るを以て東亞煙草會社に於ても之が對抗策として奉天大營口上海等の工場擴張其他山東方面にも新工場の建設をなすならんと云ふ

仁川期米內氣配 四五十錢高

內地電報の間違ひにて不自然の亂高下を再三繰返し小口商內者は殆んど全滅の光景を示したる折柄十九日後場に於て又復取引所より從來曾て揭示せし事なき釜山正米安を揭示し空賣りを奬勵して四十圓三四十錢臺を鮮人筋克く買込みしが大阪後寄三十六圓九十錢の高報を移して買方氣勢强く再び七十三錢と反撥し一錢と强硬に打止めしに引後

大阪三十七圓十錢と持合ひ分れの新高値を移したれば買方氣勢益々荒くマバラ筋の克く買込みし日曜明は豫想外の反撥を演ずるに非らずや日曜內氣配は**四五十錢高の四十一圓二十錢見當**を唱へ安値を摑みし弱氣連は狼狽せし向多きが如し

全鮮金鑛業全滅 その復活は當分望み難し

金の市價は殆んど平價に復して一六圓見當にて辛うじて經營を維持する狀態にあるが如く又採算し得ざる狀態にある全鮮の

金鑛業者 は金價の激落を受け最近殆んど全滅の狀態にあり平北雲山金鑛の如き過般まで安値時代に買ひ込みたる採金材料を有しゐたるにつき相當の規模にて經營を續けゐたるもその材料を消費し盡すや高値のものを使用しては經營持續困難の點あり最近工夫の多數を解雇して規模を縮少したり唯該金山は明年三月頃まで高値にて産金の買約をなせる由につき幾許か凌ぎ易きに似たり又遂安金鑛は鎭南浦久原製錬所に供給しゐたる沈石が價格の點に於て需給折合はざる事となり先々月供給を杜絕するの止むなきに至りしを以て楠亭鑛山は殆んど休止して多數の人夫を解雇したり唯山元の

採金製錬 は繼續し居れどこれとて殆んど名目のみにてその産額の激減せるは云ふを俟たず更に稷山金鑛の如きも全然金方面を休止し僅に砂金採取を續けつゝあるに過ぎず外人經營の有力金山にして既に然り規模に於て遜色ある內地人經營は普通時代の五分の一見當に縮少し漸く餘脈を繼けつゝあり其他の小金鑛の全然休業同樣の慘狀にあるはその所たり唯西鮮地方には特賃制度による小規模の採金多少あるやうなれど殆んど云ふに足らざるが如し要するに採金材料たる藥品ダイナマイトその他が講和後多少低落するとせよ勞銀は米高其の他により益々昂騰の勢ひにあるため金鑛業の復活は到底茲當分望み難かるべしとの事なり

授產所卒業式

京畿道恩賜授産原蠶種製造所にては來る二十五日午前十時より同所第一回蠶業講習生卒業式を擧行すべしと

井上少將通過

井上少將は二十日朝著釜午前十時發列車にて北行せり（釜山特電）

高千穗見學團

高千穗高等商業學校見學旅行隊同校教授法學士友添保氏等一行十八日京城著巴城館に投宿各所見學の上十九日は仁川廿日平壤視察の上奉天方面に向け出發する由

人事消息

▲高野省三氏 三井物産京城支店長は廿日朝著釜午前十時發列車にて北行せる（釜山特電）

八面鋒

◆對支新借款團の噂ら同時に立ち消ねの氣味にあるも不然ある者の如く而も成功せる如し
◆英米は無言實行に努力しつゝ
◆米支間に錦愛支線延長並に連山築港借款五千萬
◆內約成立せりとの報あり右は中英公司調查中のものたる筈
◆該借款が米國の手に移れるは頗る奇怪なり或は英米共同か
◆若し本借款成立し工事著手とせば滿蒙開發の大半を占むる
◆隨て我滿蒙鐵道の計畫は之が爲に根柢より破壞さるを不免
◆日本は四鄭線延長借款三千萬圓の契約も形勢を恐れ未調印
◆吉會線本契約も遂に無期延期交涉員は北京引上げの不仕末
◆所謂西原借款案も之れにて全滅の姿となり目が當てられず
◆之れに反し英米間この借款は何等の支障なく著々成立を告ぐ
◆吾人が決して油斷すべからずと叫びしは茲也後悔先に不立
◆對支外交には速に一轉機を要すべし國民の自發々奮が第一
◆維遜君の上院演說は場を…せりとロ君等の歎息は霧消か
◆米國に於ける維遜君めなる標語は黨爭政爭の代名詞なりと
◆ロ君等の決議案亦其一手段而も維遜一流の辯論突貫に破乎
◆然ども共和黨にもさる者多し此まゝで濟む事は萬無かるべし
◆彼等は如何なる方法を以て果して維遜君に對せんとするか
◆風樓に滿つる處必ず山雨來るべく米政局は一波亂惹起せん
◆濠洲政策上山東問題等にて側杖を喰はんとも不限緊褌せよ
◆張孟の睨合も大分メートル上れるが如く青龍刀の打合始る
◆同時に此處でも側杖を喰ふべく厄介此の上もなし警戒せよ
◆眞に之れキツボウの爭也漁夫の利たらずんば幸也自重を要

國光自動車工業株式會社 株式募集

確實有利 安全第一 平和事業株提供

●**前途多望の事業** 自動車が高速度の交通機關として實用方面に實用され、利用の範圍擴大し、到る處車數の激增しつゝあるは誠に喜ぶべき現象である。然るに之に伴ふ完全なる修理工場の設備が無い事は世間周知の事實である。而も現在の日本としては諸機械の設備乏しく、內容の組織整はず、數個の修繕に數十の永き日子を要する狀態で、蓋し自動車所有者の共に痛切に不便を感じつゝある所である。本會社は此不便と缺陷とを悉く一掃し、極めて短時間に一般の需要に應ぜんとする確實有利なる事業である、自動車業を營む者甚だ多しと雖も修繕業を標榜して起てる者は本會社の計劃あるのみである。

●**斯界の一大權威** 本會社が基礎としたる太田工場は曾て伊賀男爵が飛行機を製作せしめたるに創まり、引續き十年來、各種自動車の修繕事業に從事し、傍ら航空發動機を今尚製作しつゝありて其技術の優秀なる點は斯界第一人者を以て許されて居る工場である。本會社は斯の如き無二の技術家と加ふるに元南滿洲鐵道廳間技師として令名を馳せたる工學士栗塚又郎氏、其他各部專門の技術者をして專ら修繕の衝に當らしめ、進んで搖送部分及び車體の製作を爲し、特に製品の精緻なる點に於て、實價の低廉なる點に於て輸入品に對抗する方針である。本會社は敢て微力なりと雖も內地に於て優良なる部品を製作するを得ば國益の一增となり、又斯界の要求に應ずる事は明かなる問題である。

●**初期より配當** 本會社は他新設會社と異り既設工場の組織を繼續するものなれば、會社成立の當初より確實なる利益あり。加之工場の擴張と新式機械の增設を完備する迄は、專ら乘客の輸送、貨物の運搬等を營み第一期より必ず一割以上の利益配當を爲す確信である、若夫れ工場完備の曉には優に年三割以上の利益は確實なりと斷言するものである。

●**公募の理由** 本事業が確實有利、前途多望なるは常に同業者の瞠目する所で、是等立入筋の申込にて既に滿株に達せんとする盛況であるが、特に僅少の株式を割きて株主を募る次第である。此計畫が最も時代に適し且つ安全第一の投資事業である事は識者の俱に認むる處であらう。

募集要項

一 營業目的 各種自動車の修繕、改造、製作、仲介、乘客及貨物運搬
一 資本金總額 壹百萬圓（株式總數貳萬株）
一 募集株數 參千株（一株の金額五拾圓）（殘壹萬七千株は發起人に於て引受濟）
一 申込期限 七月二十六日限り
一 申込株數單位 拾株以上
一 申込證據金 壹株に付金貳圓五拾錢
一 募入決定方法 應募株數超過の場合は發起人に於て適宜之を處分す
一 第一回拂込金額 壹株に付金拾貳圓五拾錢（申込證據金を含む）

●定款目論見書及申込用紙は左記取扱所及當會社創立事務所へ御申越次第郵送可仕候

發起人總代 栗塚省吾 北岡文兵衛 秋本喜七

發起人及贊成人氏名 ○印發起人

高知 伊賀氏廣 茨城 ○一色宗十郎 東京 ○飯塚茂五吉 同 ○井上長齊 同 ○井內三 同 西積峰 同 戶田郞 同 鶴永充 同 太田雄 同 小幡吉 同 尾崎一 同 川井郞 同 加藤郞 同 吉原男 同 吉久保郞 同 高野郞 同 田口衛門（工學士、工學博士等を含む）[illegible]
東京 武田宗治郎 同 津田一 同 土屋作 同 中村衛門 同 村田衛門 同 野口吉 同 野口治 同 能勢吉 同 栗田郞 同 久保田彥 同 山田 同 山瀨 同 間宮 同 深澤 同 古泉 同 小谷 同 小松 同 後藤 [illegible]
寺尾 朝比奈 秋山 北川 北本 笑田 富岡 鹽田 東田 師岡 鈴木 鈴木 鈴木 杉澤 杉澤（以下略）[illegible]

株式申込及拂込取扱所

東京市 丁酉銀行 同 國海銀行 同 京橋支店 同 本鄉支店 同 淺草支店 同 本所支店 同 三田支店 同 浪花銀行東京支店 大阪市 浪花銀行 同 七十四銀行 橫濱市 橫濱商業銀行 同 福岡 十四銀行 福岡市 防府町銀行 同 名古屋 愛知銀行 金澤市 名古屋銀行 名古屋市 知銀行 同 靜岡 岡實業銀行 靜岡市 三十五銀行 濱松市 西遠銀行
沼津町 駿河銀行 三島町 伊豆銀行 下田町 下田銀行 浦和町 浦和商業銀行 甲府市 若尾銀行 市川大門町 市川銀行 水戶市 水戶五十銀行 同 土浦貯蓄銀行 七浦町 土浦商金銀行 石岡町 石岡銀行 下館町 下館銀行 取手町 取手銀行 仙臺市 東北實業銀行支店 石卷町 東北實業銀行 前橋市 群馬銀行 足利町 足利銀行 新潟市 第四銀行 高田市 高田商業銀行
直江津町 直江津商業銀行 長野市 長野實業銀行 稻荷山町 六十三銀行 岩村田町 佐久銀行 平町 磐城銀行 盛岡市 岩手銀行 青森市 青森銀行 弘前市 第五十九銀行 函館區 函館銀行 札幌區 北海道拓殖銀行 同 北海道銀行 同 北海道銀行支店 小樽區 北海道拓殖銀行 大連市 大連銀行 京城 京城銀行 臺北 臺灣商工銀行

國光自動車工業株式會社創立事務所 東京市芝區南佐久間町二丁目二番地 （電話芝二七八番）振替口座東京三七〇八二番

朝鮮神社の敷地に決定した漢陽公園（二十日撮影）

戰利獨艇を觀る（六）

我が廻航員の苦心

飯汁を啜つて活動を續く

零六號艇長 有本大尉談

戰利潛航艇を回航するに就ては一通りの苦心では無かつたが幸ひに一月の十四日にハーリッチを出發して六月十八日無事なつかしき横須賀の港内に

歡呼の聲 に迎へられ入港する事が出來たが此間航程累計實に一萬二千六百四十浬である而も此の長航程は殆んど自力を以て突破したものであつて機械の故障を慮り又は急を要する爲めに曳航とした事もあるがそれはアデンからコロンボに至る千九十浬と新嘉坡から馬公に至る內の七百卅浬との二度で千八百卅浬のみである潛航艇は

獨逸の手 に依つて破損せしめられた處はなかつたがマルタに於て英國人の手で隨分ひどくこはされたそれは英人が戰捷記念とか大戰記念とかいふ名の下に勝手に細微なる機械を盜み去ることであるそれから前に述べた樣に艇膣がよく熱帶地方の航海に堪へ得べきものであるか否かといふのも

問題の一 であつた何分にも艇內は百十度以上もあつて涼しい時が九十度より百度といふのだから堪らない然し乘員中一人の病者を出さなかつたのは各員の氣分の大いに緊張してゐた故だらう而も溫度の餘りに高い爲めにパン等は食ふ事が出來ず飯汁を啜つて活動を續けたのだから苦しい事は迚も想像の出來ない位だ然し

道に獨逸 の潛航艇は日英諸國の潛航艇に比して極めて動搖は少い五日間の荒に會つた時でも僅に三十度の傾斜を見たに過ぎない印度洋に差しかゝつた時は既に氣候風の前兆として毎日空は澁發つて其の心もとなさは實に話だしかつたが幸ひにして風にも遭はず新嘉坡に着いたのは大佐と各員の努力とを思はずにはゐられないあれが今一週間後れやうものなら

迚も無事 に廻航は出來なかつたのだ此の潛航艇の特長とも見るべき處は遺憾なく機械を應用してゐる處だらう是れ等は實に感ずべきものである然し極端に電動機を使用してゐる是れは戰亂の爲めに工業力の減少に對して施した策とは思はれるが專門的見地より見た電動機は大なる不利益がある

諸機械を 簡單に運轉せしむるといふ特點はあるが事ある毎に電流を使用する爲めに航行中勞力と速力の減少は免れない然し其他の設備は寧ろ贅澤といつても過言ではない浮標を浮かして在所を表示し且つ壓搾空氣の設備などは實に驚嘆すべきものがある猶防波裝置の完備等は充分研究の價値あるものであつて

潛水時間 の短縮を計る爲めに注水孔を極端に大ならしめた等緻に入り細に亘つた研究を應用してゐる是等を見ても確かに彼の國の强味を思はしむるものがあると思ふ兎に角我が專門家の研究資料としては實に此上無きものであらう（東京支局）

板伯の遺言狀

一、生前より主張せる一代華族制度貫徹の爲め曾て伯爵を授[illegible]るを許さず

二、長男鉾太郎は從來病氣の爲め家督を繼がず隱居すべく鉾太郎の[illegible]

[illegible]垣家の系圖は散逸の恐れあるを以て守正成長するまで近親にて共同所有する事

交換姫の働振り

＝隨分お叱言を頂戴する

平均四秒であつたのが種々の原因で今日では 切斷に四秒應答に九秒三

從來判任級なりし京城郵便局電話係長は今回高等官級に昇格と共に鈴木係長は平壤局へ榮轉し後任として元遞信局技手河田市也氏が着任した氏は語る

昨年夏頃 は加入者と交換手の應對が平均僅に四秒であつたが今日では切斷に四秒應答に九秒三もかゝつて居る是れは約十名の缺員と呼數が殖へて以前一日平均十五度が今日では二十度以上に上つて居るのに起因して居る而し加入者の方では斯う云ふ事情は知らぬ者が多いので

交換手の 働きが鈍いと隨分お小言を頂戴する此處で是れが緩和策として手明きの者を常に見廻らせて急がしい處を手傳はせるつまり補助交換の設備をして加入者に對し幾分でも滿足を與へ度いと思ふ又交換手の仕事は隨分頭を使ふ仕事なので

一時間中 十五分の休憩時間を應用して頭のスッとする設備が什麼いか休憩所が本町通りに面して居る關係上音の高いオルガン等は不適と思はるゝから蓄音機でも備へて見ようかと思つて居る

支那兵暴行を働く

我警官に重傷を負し

其儘長春城內に遁走す

十九日午後四時長春滿鐵附屬地北五條街の常盤橋下にて我警務署の警官栗坪修一が馬車を徵發せんとせし支那兵に對し其不法を注意したるに種々無禮の言動を爲したる末帶劍にて同警官を亂打し其場に昏倒するを見て北方に逃走せんとせるが此報を聞きたる附近の邦人は其筋に急報し驅き約十名にて追跡し將に捕へんとせし際軍需品を齎來たりし約十名の支那兵は一齊に銃を擬して威嚇し邦人の猶豫く隙に犯人兵士等は城內に逃げ去り我警官驅着けたる際は既に姿を認めず且つ其の所屬部隊さへも判明せざるが負傷せる警官は即時滿鐵醫院に入院せしめ應急手當を加へたり負傷は頭部に三箇所の刀創と胸部に打撲傷を受け居り頭部の分は骨膜に達する重傷なるも生命には別條無し之に就き我官憲は支那側に交渉すると共に附屬地全線に亘り警備員を配置し今後は支那兵を一般附屬地に入れしめざる事とす可く目下協議中なり（長春特電）

戰利獨潛艇廻航

其北部隊は朝鮮へも來る

一、三、五、七の四集

戰勝示威の爲め戰利獨逸潛水艇は南北二隊に分かれ全國沿岸を廻航す可く八月上旬横須賀軍港拔錨其北部隊〇一、〇三、〇五、〇七各號は驅逐艦夕霧（司令官搭乘）統率の下に舞鶴、松江、釜山、鎭海、仁川に廻航し次いで長崎、佐世保、沖繩、鹿兒島等を廻航す可し（東京特電）

虎疫猖獗

支那各地の

福州の死亡者二百名

十九日其筋に達せる支那各地に於ける虎疫に關する狀況を聞くに上海にては十七日日本人一名發生死亡し支那人間には病勢益猖獗を極めつゝあり又十八日大連上海航路神戶丸船員一名發病せるに依り關東廳にては防疫の必要上上海其他流行地より來る船舶に對しては停船を命じて船客船員全部の糞便檢查を執行し異常なきと認めたる上に入港を許可しつゝあり尚福州に於ては支那人の死亡者二百名以上に上り益々蔓延の兆ありと

弓術競技大會

廿日午前より

京城弓道會は和智師範が大日本武德會より弓道教士の稱號を受けたる披露を兼弓技大會を二十日午前十時より通洞東拓道場に催した門人の外に

仁川水原等 よりも參加し集るもの四十餘名[illegible]部長や東拓理事公平子の顏も來賓席に見えた、東拓吉田七の御前拜に會は始まつた、和智師範の嚴かな射型は快よく見られた靑葉を渡る薫風の中に弓弦を離るゝ矢の唸りが高く響いた、次いで門人二宮氏等の四矢皆流があり有志の禮射があつた、老齢の和智教士が普禮前での射禮は流石に

冴えた腕前 と隣席の人々を驚かした、金的一手に二回當りを示した、次いで競射をやつて豊饗を爲し午後[illegible]十手源平五手の競射に四十餘名の會員が思ひ〳〵の腕前を見せてゐた

◇弓技大會（和智師範の射禮）

山崎篠造、小口大一、二等（三十一名）神野鎭藏、木村正雄、山中いせ、土屋さき、同菜、同たつ子、正木ふちよ、田中敬次郎、宮夫郎、佐山府三、鈴木寅太郎、脇川三郎、酒井辨重、近藤壁正、兒島[illegible]

○十九日午前入港博愛丸一二等客左の如し 一等（九名）近藤勝太郎、谷田正平、沼正記、同東榮三、木村久雄、長瀨丹治、向島正一郎、野口國平、關武金太郎、二等 非苗湖、小林あさい、同久子、[illegible]三郎、平井惣太郎、同いさ、同喜夫、石井あい、宗像武一郎、柴田鋼雄、川崎芳太郎、稲崎きみよ、後藤あさ、松崎陽之介、馬岩榮、鈴田しつ、赤川満之、田川たつ、同しい子、今村しづ[illegible]四十人名

大杉夫妻拘引

詐欺の嫌疑にて

大杉榮伊藤野枝の夫妻は十九日自宅より警視廳に拘引されたるが右は詐欺及び家宅侵入罪の嫌疑なりと（東京特電）

石川島造船休業

職工不穩の爲め

石川島造船所職工千二百名は三割增給を要求し罷業を企て形勢不穩なるより會社は十九日休業を宣言せり（東京特電）

山下氏の寄附

百萬圓を東京に

山下龜三郎氏は住宅建設を條件として百萬圓を東京市に寄附を申込めり（東京特電）

三汽船の値上

遞信省近く認可せん

東洋汽船の計畫

米國船舶院では近く大西洋諸港より獨逸ハンブルグに向け航路を開始し自由取引を許可すると云ふことであるが我東洋汽船でも

航海日數 短縮の目的を以て横濱並に神戶桑港間に直通新航路を開始せんとする計畫あり又日本郵船でも昨今頻りに獨逸及び北海方面に對し新航路を開始せんとて調査を進捗せしめつゝありといふ際に各汽船會社では戰時中

貨物方面 に用船多く且つ客船の新造船なかりし爲さなきだに船腹不足を告げたのに休戰となつても各國共船腹不足の結果我チャーター船さへ歸らざる爲各船共本年中既に切符賣切れの盛況で米國大觀光團も目下中止の姿である此盛況であるに拘らず船員の俸給並に

石炭其他 の諸材料は戰前の三倍若しくは四倍に達し戰時中二割の運賃値上では到底收支償はぬと云ふ理由の下に郵船東洋汽船商船の三社では遞信省に運賃値上の申請中であつたが近く許可實施の運びに至るべく其運賃は

二割値上 であるといふ右に就き若宮管船局長は曰く『戰後になつて居る許可とする事になつて居るが其範圍は未だ發表の期に達しない御用船を以て補ふ事も其一つであるが目下の船腹不足の一部を補ふこといふ話に就ては軍事上に亘るので言明が出來ない船腹不足を如何に始末するかは大問題で

戰後益々 船客は增加しやうが之に就ては鐵道計畫中で船は自分の所有船は繫らず外國船は自分だけで手一杯であるし急に解決をするのは困難である（東京）

噂される學生の風紀

左程紊れて居るとは思へぬ

と金谷府尹小牟田署長は語る

學生界の風紀が紊れてゐると云ふ說に就て小牟田本町署長は語る『學生界の風紀問題も噂はあるが自分として左程憂慮してゐない時々

一二の問題 は耳にするが之を以て一般が紊れてゐるとは思へない更に京城全般の風紀に關しては數字も此事實を示して居ない自分が市內を巡回しても餘りいかゞはしいものは見ない、夏中は風紀の紊れやすい時期であるから此の點に就いては充分取締を勵行する筈である』更に金谷府尹は語る『風紀取締は

自分も絕え ず心掛けてゐる學生界の現狀では紊亂甚だしいとは思つてゐない特別な一二の問題で一般を推さうとする事はよくない然し此問題は比較研究であり更に其見方によつては色々に見られるものである將來とも此問題は充分廓淸を期したい』學生界に緣故の深い某氏は『學生が料理屋に立入つたと云つて騷いだ人もあつたが學生向の肉屋などがない京城として

極く稀れに 料理屋の門を出入したからと云つて必ずしも風紀が紊亂したとは云へない又女學校の噂なども隨分滑稽に感ずるやうな事まで事實らしく傳へられるから噂が必ずしも信を置くべきものではない然し一般輕佻浮薄の現代社會の反映が學生界にも波及する事は國家の一大事に相違ないから風紀の廓淸には一層努めて何等の噂すら起り得ないまでに學生の氣風を向上させたい』

金剛山の活動

薔薇園に於て

南滿京管局では十九日夜朝鮮ホテル、ローズガーデンに京城人士を招待して滿鐵特寫の活動寫眞金剛山風景を撮影して天下の奇勝金剛山を紹介した京管局からは久保局長安藤課長以下總出で來賓を接待し參會の官民五百を算した寫眞は元山驛より初まり九龍淵、萬物相、玉女峰、神溪寺等の絕景は突兀たる奇巖巍々たる水流と相映じ實に見事であつた內外金剛から海金剛の勝地が眞に迫つて映寫幕に寫るので誰も一樣に仙境にゐるやうな心地で見入つてゐた寫眞は三回に分れて其間には外國の喜劇物を交へたり折好く滯城中の同志社大學グリークラブの演奏もあつたので次から次へと魅せられてゐた寫眞が終つて模擬店を開き家族達が大喜びの中に散會す

仁川の音樂會

歌舞伎座に變更

仁川に於ける同志社大學グリークラブ音樂會は二十一日午後八時より仁川俱樂部樓上に開催の筈なりしが聽衆會員以外に多數なりしよりクラブ樓上にては狹隘を感ずるのみならず不便多きを以て遂に歌舞伎座に變更する事となれり

連絡船延著

關金連絡船壹岐丸は十九日午後定時入港すべきも海上風波の爲め四十分延著十時四十分入港したる爲め急行列車の北行約四十分延發十一時四十分發車す

仁川水泳大會

仁川商業專修學校は豫て林師範流師範指導の下に水泳練習を開始せるが二十日午前九時より其第一回水泳大會を練習場築港閘門附近に於て開催し各種珍奇の競技に來賓の喝采を博し非常の盛會なりき

慈善書會

日本育兒院の爲めに催せる五島耕畝畫伯の作品慈善書會は既報の如く二十日より長谷川町銀行集會所階上に於て開會せるが尙二十一日も午前九時より午後九時迄開催一般の觀覽隨意なりと

本日溫度

（二十日午後二時）華氏八十七度（測候所）

▲十八日の午後鐘路一丁目で七十八號電車の前方から乘つた紳士が遲れた手は乘客は車掌後部から乘り降は前部からおりる規定であると云ふので口論を始めた▲車掌が來て其乘客に對し其所へ乘つた不都合を詰り其上方から乘つた不都合を詰り賃金三錢を拂つたと云ふて威張るなと云ふ暴言を吐いたので騷動になり摑み合ひの結果乘客は扇子を破られたが鍾路二丁目交番で裁ばかれて落著した▲十六日午後も黃金町通りで車掌が乘客と口論して洋傘の柄を折つた▲京電々車課では『乘客との口論などは一々報告されます電車課としては夫々處罰もし始末もしてゐますが監督不行屆きで屢々斯うした事件を出すのは殘念です將來一層注意します』と云つてゐた

東京期米特電

十九日後場

寄付	三六、九〇
高値	三七、一〇〇
安値	三六、九〇〇
止め	三七、一〇〇

十九日後場 寄付 高値 安値 止め [illegible]

天氣 二十日正午 二十一日正午 曇後晴れ ▼京城氣溫 [illegible]

朝鮮の理想的避暑地

山か海か……投票募集!!!

本社は江湖諸君の投票に依て理想的避暑地を決定し汎く天下に周知させたいと思ひます場所に限りはありませぬが第一健康に適し、交通の便利の可いのなどは其條件の一つです。愛讀の諸君は振つて投票を願ひます

當選一、二、三等迄の場所は美麗なる大型寫眞額として下ノ關、釜山、京城、平壤の各停車場及び關釜連絡船中に掲揚しまして一般に紹介致しますから、其地方は必ず好避暑地として年々繁昌するでせう

投票規定

期間……本月十九日より八月十八日迄
用紙……本紙に刷込みあるものに限る
場所……鮮滿以外は取らず且つ一人一箇所限りの事
發表……締切まで每日本紙上に於て發表す

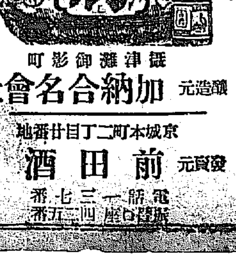
謹告

東洋協會專門學校生徒 村田喜一氏

右面業務練習の爲め滿洲方面へ出張し我がパイン萬年筆を實地販賣することゝ相成出發仕り候御伺申上候節は何卒宜敷御聲援の程伏して奉願候

パイン萬年筆京城製作所 京城府本町一丁目電話三〇七番

大日本優等清酒 白鶴



品質純良 衛生無害

釀造元 攝津御影町 加納合名會社

發賣元 京城本町二丁目廿番地 前田酒店 電話[illegible]

瀬戸外科皮膚科醫院

京城旭町二丁目（寿三丁目） 醫學士 瀬戸潔 （診察夜九時迄）（電二四九八番）

靴は何と言ても龜田に限る此のスタイル許りは龜田の獨特で他で見られぬ

編上靴 金八圓五拾錢 [illegible]

龜田靴商店 東京芝愛宕下町四丁目一 [illegible]

齒科用品一式 製造販賣

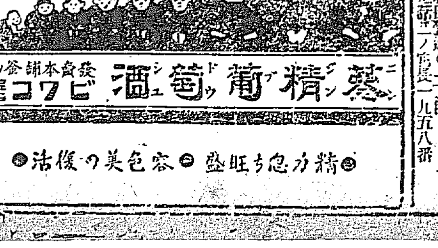
歐米各國直輸出入商

本會は今を去る二十有餘年前より近藤支配人個人經營にして營業繼續中の處時代の趨勢に伴ひ增資の爲株式組織に變更し近藤氏選ばれて社長となり茲に從來の陋習を打破し營業方針を刷新し海外貿易の開拓を主眼とし特に南洋、支那、滿蒙、西伯利亞に一層販路の開始を期せんとの試みに於て優秀なる製品を[illegible]

株式會社 名古屋齒科商會 支店

振替口座東京四六、〇一四番 大阪七一〇九番 [illegible]

長壽健康の家庭は圓滿也



旗印

蔘精葡萄酒 發賣本舖 釜山 ビワコ屋

◎精力恢ち旺盛◎容色美の復活

◎値段改正

一食パン 一斤 六錢
一パン粉 百匁 貳拾錢

右之通り七月廿一日より改正仕候也

京城 龍山 麵麭商組合

第五版

在滿鮮人の保護

移住の安定と居住機關の必要

滿洲移住鮮人問題は近來大いに世人の注目を惹くやうになつて來たのは誠に喜ぶべき現象である殊に在滿邦人間に此の議が呼號され遂に其の機關を設置さるゝ様になつて來たのは一大進展で特筆大書する價値がある事と思ふ。此の意味に於いて株式會社鮮滿拓殖の創立は枝葉に亘つてはいざ知らず幹根に於ては何人も正に明を得たるものとして推賞するに躊躇せない處であらう、然り滿洲に於る鮮人問題は極めて主要なる事項である今日

内地の食糧問題

の如きも在滿鮮人の努力如何によつては大いに調節し得らる、否である、又今日滿鮮共に自身の重大問題たる燃料問題たる石炭も其の缺分を調節し得らるべく又内鮮同化政策遂行の上にも貢獻し得らるべく其の他凡ゆる方面に於て日鮮支人の幸福利益を增進し得らるべきものである最近の朝鮮騷擾事件の如きも其節に於て滿洲在住の鮮人救濟問題を進めて居たならば或は

あれ丈けの問題

にならなかつただらうと思はれる事がないでもない朝鮮總督府は此の新附の鮮人をして洽く皇化に浴せしめ皇國の良民たらしむるに努力するのは豈天國内のみの鮮人に對してのみならんやだ、宜しく異國の港に母國を戀しての可憐の鮮人にまで洽く皇化に浴せしむるの策を執らなければならぬ筈

嗚呼百萬の鮮人

此は決して尠からぬ數である、是れを邦人の在外居住者と比較して果して幾何の徑庭をか存す大正五年末の調査によると、滿洲の十一萬二千餘人を初めとし合計四十萬餘人である、厭問題として吾人の眼前に提供せらる、大洋洲や北米等は僅々約一萬足らずと二十二萬餘人ではないか、是れに比較して百萬の鮮人を容れてゐる滿洲は實に容易ならぬ

問題の移住地

と云はねばならぬ況んや向後益々增加の狀態にあるに於てをやである鮮人の國外居住者は此の外西伯利支那本部亞米利加等尚決して尠くない、是れ程の國外居住者を有する朝鮮統治の官廳たる總督府に於ては正に是れのみに對する相當なる機關を設置して國外重要なる地點には官吏を派して彼等の利益幸福の增進に資すべく斯る方面に盡すのが當然の歸結であつて而も朝鮮統治の根本方針に觸れては居まいかと思ふ朝鮮總督府當局は速かに此の方針の下に夫々其の機關を附設せられ一日も速かに其れを實施し效果を收められん事を望んでやまぬものである、斯くの如くなれば現今問題となつてる瑞鮮號の如きも正に刃を迎へずして解決されるであらう

(附記)本稿は滿洲の水田經營が可能で然かも有利であると同時に是れが開發は鮮人に負ふ所が多大である、現在以上將來益々來往者が增加するに相違ない、現在でさへ百萬の來往者があるから此れに對する機關設置が必要であるから況んや將來は益々必要であると云ふので敢て移住を獎勵するの意でないのは諒知せられたい(奉天)

益沃水利成る

臨沃臨益合同

全北沃溝郡臨沃水利組合全北益山郡臨益南部水利組合の合同し益沃水利組合設立は本年一月の交發議せられ爾來兩組合當事者の間に協議するの一面合同後の新計畫に關する實地踏査測量設計等着々進捗せしめつゝありしが愈々各般の準備整ひ七月十八日群山谷口旅館に於て兩水利組合合同評議員會の決議を經て翌十九日は群山錦江亭に於て臨沃水利組合地域内地主及び新計畫に依り加入すべき地域内地主等の地主總會を開催の附議決定申請書作成調印を求め二十日は臨益南部水利組合地域内地主及び新計畫に依り加入すべき地域内地主等の地主總會を開催し附議決定申請書作成調印を求むる豫定にて其他一切の書類を取纏め遲くも八月中旬迄には認可申請の手續を運ぶに至るべく兩組合合同後の計畫としては全州郡東上面に面積百七十町歩の水源池を築造し現臨益南部水利組合地域二千六百町歩現臨沃水利組合地域二千八百町歩及び新加入地域として沃溝郡内蒼邑面萬頃江沿岸地帶水田未耕地二千六百町歩合計實に八千町歩に亘る茫漠たる地域を灌漑するものにして工費豫算三百萬圓起工二箇年後竣成の見込みなり(群山)

耐火煉瓦石

新發見 廣川(忠南)

忠南廣川を距る一里半の地點に於て石綿を採掘しつゝありたる處同時に耐火煉瓦の原料耐火石を發見したるより目下人夫百八十人を使役し一日に石綿一噸耐火石百五六十噸づゝを採掘しつゝあり耐火石は既に七萬噸の多量を採掘したるが由來九州に知名なる日本耐火株式會社にては蠟石を使用して耐火煉瓦を製造しつゝあり近來内地に於て其原料拂底を告げたる矢先に此發見ありたるを以て大野氏は今後は大仕掛にて盛んに採掘し之れを海岸なる廣川に運搬しそれより群山に搬出し九州戸畑に移出する計畫なるが目下その鑛區六箇所あり將來非常の有望なりと云ふ(群山)

接戰地は何處か

伊通か懷德か=奉天軍の出動

張巡閱使は署内に上級軍官を召集し軍事會議を開催せしが吉林軍が奉天軍に對する軍事的行動は日に益々露骨となり挑戰的態度に出づるを以て愈々武力解決をなすべく衆議一決し先づ第二十七師第五十四旅長蔡平本に全旅を指揮せしめ鐵嶺、新民屯、開原、法庫門の各駐屯地を一齊に出發し長春に集合すべく下命し軍費八萬元を分配し又奉天暫編第二第四第五混成旅及び黑龍江省の四ヶ混成旅には吉林境界に進出すべく下命せり而して此の出動につき前記の各駐屯地の警備は彰武、法庫門駐在の騎兵第三營長の指揮する一ヶ營を以て充て尚第二十八師步兵第五十五旅全部第二十七師騎兵第五十八旅全部出動準備を整へ命を待つべく下命せり(哈爾賓)

擴張と株主

東京は尙不徹底

朝鮮瓦電株式會社が既報の如く今回擴張を爲すに當り在鮮株主間に順調なる諒解を得たるも東京方面在住の大株主に對しては單に文書を以てのみ其の諒解を得るは甚だ其の間に困難なる事情ありとなし同社會計主任烏中氏を派遣したれば不日圓滿なる解決を得て愈々擴張事業に着手すべく株主總會の開催を近日中に見るべし(釜山)

名品鮎品 全南綾州川の鮎漁は昨今好手にて遠方より慾來る者多し(綾州)

仁川の海水浴

面目を改む

簡易貸間 名物淺蜊の吸物、鰻の洗 潮湯も候ぞ

暑氣旺に酷烈、海愈々碧し、仁川の海水浴場は今や全く裝ひを凝し準備成りて浴客の來場を待つて居る、暑さになつて海に憧るゝ人の爲めには仁川の此の避暑地となつて居るのである、今海を戀する人の爲めに浴場施設の一般を紹介しよう

京龍 の人士は成るべく日曜の朝仁川に下つて滅多に味はひ得られぬ朝の海邊に逍遙する事は確に幸福の一つであらうそして夕暮の風に送られて車窓に涼風を孕みつゝ歸途に就く事の如何に樂しいかは今更縷說する迄もなからう滿鐵では之等の遊客の爲めに毎日曜毎に仁川行の往復客に限つて汽車賃半額の割引をする事になつて居る仁川驛に降りると海の彼方に翠綠を湛ゆる月尾島は深碧の水に圍繞せられて爽然と聳ねて居る其北端に當つて大小の紅白旗幾個となく翻々と風に流れ蜘蛛手に釣した五色の廣告旗の天幕の上空に聳ゆる裝ひは云はずと知れた本年の海水浴場の遊覽である、

渡船 滿州棧橋から一路對岸に櫓を押して約二十分此間六隻の專屬渡船が來る客來る客と標旗を掲げて來客を待つて居る渡賃往復一人前十錢去年の七錢に較ぶると幾分高いが物價騰貴の此節では往復十錢の渡賃は決して高くない子供學生は半額の五錢である月尾島に着くと舟着宜しく設備されて婦人子供も些しの足場に困る樣の事はなく干滿何れの時でもゴム雪駄パラソル姿で乘り降りが出來る樣に設へてある

浴場 内は最も注意を施して海底の掃除は勿論浮環の幾つかは婦人子供の爲めに休み場と浮を男子の海中遊戲に資する爲めには機械體操や棚などの設備もある、浴客の希望に依つては例年の如く浮環其他は便宜貸付くる事になつて居る陸上の設備として本年は誠に誇るに足ると思はる。完全な準備が出來て居る、それは曾て報じた如くに永久的の平屋建物が出來てそこに瀟洒たる貸間があり總數十二個の貸間には各相當の裝飾を施し床から運び棚に至る迄僅に三疊ではあるが脫衣に安全午睡六可なりと云ふ具合而も一日の借値に一圓五十錢と云ふから頗る安價である單に

貸間 計りではなく、京仁何れにも見られぬ潮湯が茲に完成して間借りの客には隨時勝手に浴する事が出來る海水浴を目的とするのでなく健康を希ふ婦人方の此潮湯を目的に銷夏に出掛くる者は決して尠くないだらう茲には簡單な料理も出來る一食七十錢で名物淺蜊の吸物に炊きたての飯も食へれば生きた

鱸 の洗ひに青味を添へてビールの泡を吹く事も容易、勿論金時やみぞれの醫湯も出來れば淸水滾々として湧く井戸迄があるの海邊を隔てた數間の處にある杯は自然の惠みである(仁川)

海水浴で怪我をした時

海水浴の時に貝殼などで足を切つた時、附近の水が汚物の多い濁り水の時には傷口を淸水で洗つて脫脂綿をあて繃帶をしてお置きなさい、また傷口に砂や貝殼の破片が入つた時はピンセットで挾み取つて少し痛むかも知れませんが、アルコールで拭いて置く必要があります、石炭酸は傷口の消毒には使はない方が安全です、また海水が澄んでゐて不潔物がない時は傷口から流れ出る血液で充分消毒されて居ますから、傷口を脫脂綿で拭いた後、新しい脫脂綿で繃帶をし、ごく淺い傷でしたら萬創膏を貼つて置いても差支ありません、傷のあるまゝ海に入る場合には傷口に萬創膏をお貼りなさい、その時は傷に直接に張らないで傷の大きさにちぎつた脫脂綿をあてた上に少し廣く張つてお置きなさい、そして海から上つたらすぐ、それをはがして繃帶とお代へなさい(新少女)

日本人!……汝は

孰れに加擔する

松花江のモータボート

埠頭區モストワヤ街に居を構ふ一日本商人知己の露人と納涼の爲め江上にモータボートを浮かべ第二松花江の鐵橋の下まで差蒐つた所茲に護衛の任にあつた孟軍の守備兵突如として現はれボートの鐵橋を通過する事を拒み頑として應ぜなかつた某氏はボートだけを通過させ自分は堤を潛み乍ら通り過ぎ又復艇上の人となり悠々彼方此方を巡る折柄茲にも又一人の孟兵現はれて曰く『日本人、汝は孟張の紛綜が如何云ふ風に展開して行くかを知つてゐるか』其人答へて曰く『不知』尙彼れは續いて『若し汝が兩軍に加擔するとしたら孰れにするか』と某氏『勿論孟兵だ』と大語したら流石の孟兵も雀躍りして鐵橋通過を快諾したさうな(長春)

○製氷(木浦) 木浦水產會社にては近く增資を決行し製氷設備を爲し近來夥しく增加したる氷の需要に應ずる計畫ありと

朝鮮の謎

蟲魚門

(問)熱く無い火は(答)螢

(問)肛門で生命を繫いでゐるものがあるがソレは何か(答)蜘蛛

(問)背の中に肉のあるものは何か(答)蟹

(問)代々 僕のものは(答)蝦

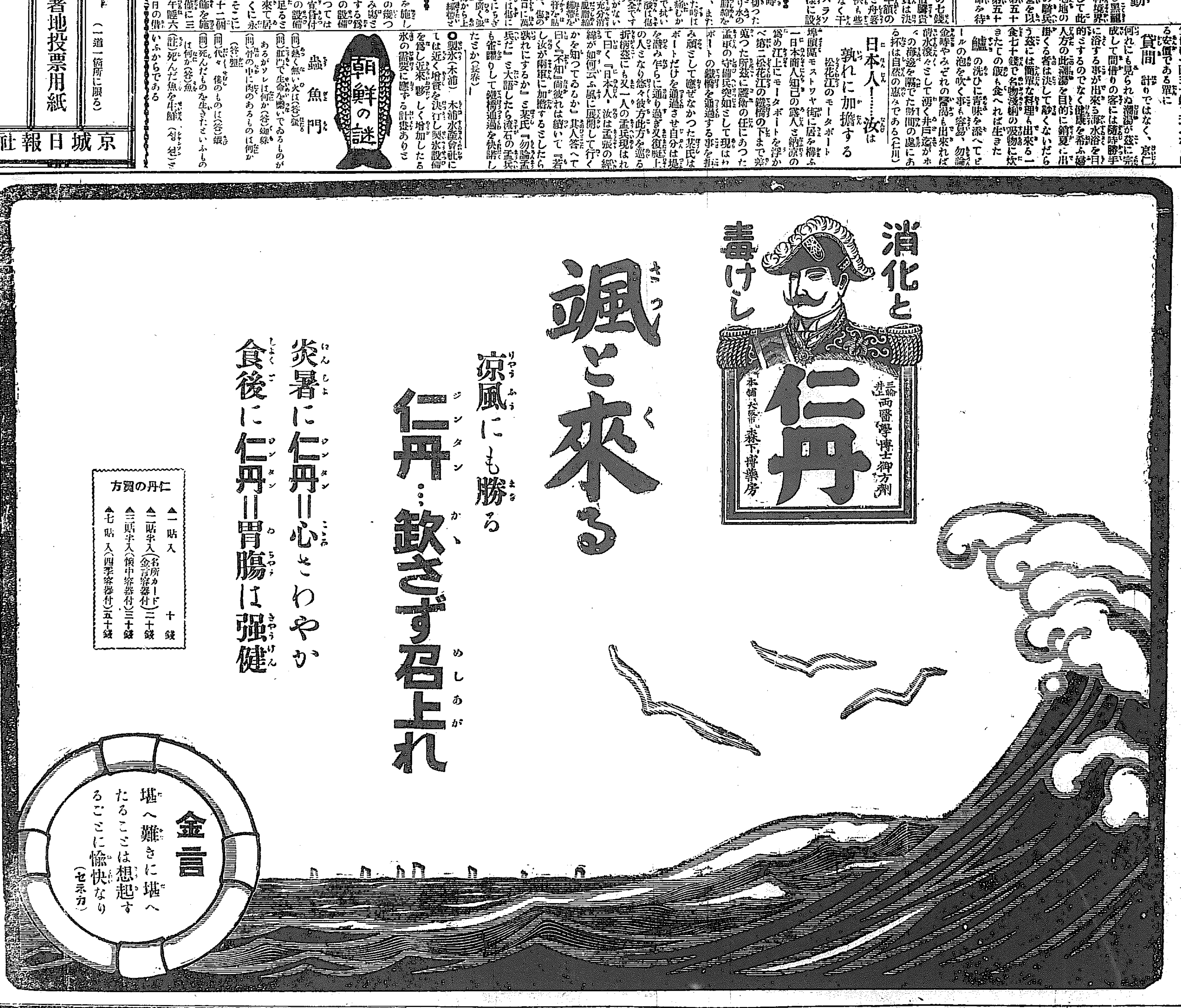
(問)死んだものを生きたといふものは何か(答)魚

(註)死んだ魚を生鮮(생선)といふからである

道名	地名

避暑地投票用紙 (一道一箇所に限る)

京城日報社



オキシパサー

治病範圍

傷風・胃加答兒・胃腸病・下痢・便秘・腳氣・腦溢血・盲腸炎・腹膜炎・肺尖加答兒・肋炎・肋膜炎・神經衰弱・腦病・ヒステリー・中風・心臟病・肝臟炎・脊髓病・喘息・痛風・痔疾・淋病・梅毒・胃潰瘍・貧血・眼病・耳病・鼻病・感冒・咽喉病・疼痛・痙攣・熱性諸症等

治病範圍極めて廣汎なり詳細は說明書及實驗例に就て知悉せらるべし申込次第進呈す

▼模造品續出乞御注意▲

定價金參拾九圓

酒本高明商店 龍山驛前電車通(電話龍山六〇三番)

長男定雄儀本月十六日午後三時突然死去致候間此段謹告仕候也

追テ葬儀ハ途中葬列ヲ廢シ二十一日午後五時新町高野山ニ於テ執行可致候

父 飯塚定一郎
母 同 近子
親族總代 飯塚齊作
影山達
友人 村尾靜
妹尾一影
總代 町田長作

田中始一郎儀病氣加療中ノ處養生不叶本月十八日午前零時廿分死去候此段生前之辱知諸彥ニ御知ラセ申上候

追テ葬儀ハ來ル廿一日午後二時自宅出棺南山本願寺ニ於テ執行可仕候

大正八年七月十九日

妻 トヨ
弟 喜一郎
同 猪三郎
同 道太郎
同 守三
親族總代 上田榮造
中村再造
友人總代 增田三穗
喜多宗一

けられし時三度まで昇爵せる人こそ…が許されざるが故に之が實行…の爲後繼者より爵位を願出づ 三、明治大正兩朝に懸け是等…り下賜されたる下賜金及び板 秋田吉二郎、三好唯吉、田上辰次郎、泉德藏、木幡敬三、鎌田敬三大山情四郎、蔭山年公、旗城鎮三郎、野民平、高松貞一、大井米、…白石恭三、許斐九三郎、芳林徹、王…山、外人二名、三等(百廿二名)

…村山智順、同のぶ、…直太郎、岡野國子、今村さく、…辨二、同みつの、兄部鎌輔、安藤渡、同

東京株式 十九日前場大引 南滿製糖 三五、〇〇

大阪期米特電 二八、〇〇

下關期米特電 十九日後場 各地高刺戟 當限 中限 先限

京城測候所 氣象 高氣壓 低氣壓 日本海 七六〇

日本名刀傳　百七

東京　田邊南龍講演

五郎正宗（卅六）

足を止めて振り返ると、窓の處へ顔を出した彼の若者は『若い坊主、慈、這入れ、這入れ、イヤサ此方へ這入れと云ふのだ』無禮の言葉とは思ふが正宗は穩かの人であるから顔へも現はさず　正『何か御用かな　若『貴樣は刀鍛冶だな腕は出來るか』徐々失禮な言葉を知らざる男だと思ひながら　正『左樣、如何にも刀鍛冶だ　若『さうだらう、トン〱〱トン〱と杖で俺の打込む槌の音に合して居たが、ヤイ、見せて呉れなら呉れで何故禮を正しく申し込まん、名前を何故名乗つて來ないのだ、祭するに俺の流儀を盗みに來た奴だらう、馬鹿坊主奴、何處が盗みたいのだ、揚槌が盗みたいのか、打込む槌を盗みたいのか、湯加減を取りたいのか、鞴の押し方が欲しいのか、此馬鹿若奴、どうか先生、手前に敎へて戴きたいと云やア何なりと敎へてやる、平つく這つて頼んで呉れば何時でも敎へてやる、誰が敎へてやらんと言つた、茲へ來い、其儘にやア歸さんぞ』正宗は心の中に『此奴大言を拂ふ奴だ、腕に慢じて居るな、腕は出來てもまだ若いから精神の修養が積んで居らぬわい、餘り無禮な言を吐くから、一つたしなめてやらうと思ひながら　正『誰々お前に湯加減や槌の工合を盗みに來たんでは無いお前に敎へて呉れとも言はぬ、お前の見た通り私は一廉の刀鍛冶だ、入道して諸國を行脚し我刀で命を殞した人々の菩提を弔ひ靈山靈場を廻つて是迄やつて來た處、餘り好い水があるから、是程の水があることゆゑ定めし刀鍛冶の一人位は住んで居やうと考へた、折柄聞ゆる槌の音、尋ねて來て見るとお前の仕事場、成る程正しく案内を請ふて見せて貰はなかつたのは禮を缺いだか知らぬが、今しも仕事に掛らうと云ふ矢先に案内を請ふのは心無き業と、其儘此窓から覗いて居たが、お前の打込む槌に思はず釣り込まれて杖でトン〱と叩いた迄だ、お前の業を盗みに來たとは飛んでも無いことだ、決して私は他のものなど貰ひに來はせぬ、餘り無禮のことは言はぬが宜い　若『默れ〱、坊主、敢へて貰はぬでも宜い、盗みに來たんでもない、一廉の刀鍛冶とは能く吐かしたな、貴樣の腕がどれ程出來るか定めし差して居るのは自分の鍛つたものだらうな　正『如何にもさうだ　若『見せろ　正『ウム、自分の鍛ねたもので無くてどうする、見せろと云ふなら見せてもやらう、苟くも刀鍛冶であるからには自分の鍛つたものか、又は伜の鍛つたもの弟子の鍛つたものを差すが法だ、見てどうしやうと云ふのだ　若『此方へ這入れ』正宗は默禮して内に入り腰なる脇差の鞘刀を左の手で握んでグツと引抜いて渡すと、若者は左手で受けた。

大蔘[illegible]　京城　朝鮮製藥合資會社　金十五錢　金壹圓　金四十錢　金五圓

咸南共進會（二）（明春咸興に開催）

第九條　會員には徽章を交付し別に定むる方法に依り之を待遇す

第十條　本會の目的を贊助し金品を寄贈したる者には會長に於て謝狀を贈り且相當の待遇を爲す

第十一條　本會に左の役員を置く

會長（一人）副會長（一人）參事（若干人）事務員（若干）支部長（十七人）支部事務員（若干人）

第十二條　會長は發起人會に於て之を推薦す

副會長、參事、事務員、支部長及支部事務員は會長之を囑託す

第十三條　會長は本會一切の事務を統理す副會長は會長を補佐し會長事故あるときは之を代理す

參事は重要なる會務に參與し會長副會長共に事あるときは之を代理す其の代理順序は別に之を定む

事務員は會長の指揮を受け會務を分掌す

支部長は會長の指揮を承け地方に於ける會務を掌理す

支部事務員は支部長の指揮を承け地方に於ける會務を分掌す

第十四條　本會に評議員若干人を置く評議員は會長之を囑託す

第十五條　評議員會は會長の諮問に應じ意見を陳述す

第十六條　本會の役員及評議員は無報酬とす但し會務の爲に要したる實費を給することを得

第十七條　會長及支部長は必要に依り有給事務員を雇傭す得ることを得

第十八條　會務の處理會員の募集等に關し會長に於て必要ありと認むるときは別に委員を設け之を囑託することを得

（附則）本則施行の爲必要なる細則は別に之を定む

呉服　京染　蒲團　志らぎ屋　染物の最好期節　京城本町三　電三〇六八

○印刷會社出願（新義州）　新義州在住の鮮人五六名發企となり資本金五萬圓の印刷會社創立すべく計畫し數日前新義州府經由願書を其筋に提出したり

京城本町二丁目　野田時計舖（電話二八七四番）

七月廿二日

（舊）六月二十五日　火曜日　きのえ　七赤　畢宿　西　赤口　尾　さだん

夏至

▼七赤▲熟考を要すべき日なり

▼八白▲願つたり叶つたりの好き日なれど油斷は最も禁物なり

▼九紫▲表面は面白からぬ樣な日なれど仕事の仕榮のある日也

▼一白▲外面は冴々しからざる如き日なれど實意の籠る日なり

▼二黑▲名實共に有利なる日なれど妄進すれば吉運を逸すべし

▼三碧▲美しき日、目上の引立あるや知れされど驕ぶらば凶由

▼四緑▲外面はハキ〱せざる如き日なれど實意の籠る日なり

▼五黄▲外面は餘り面白からざるも其の實内輪に温情の籠る日

▼六白▲つまらなき日の樣なれど働かば働く程儲き甲斐ある日

演藝案内

喜樂館　本町一丁目　有樂　電話五九七番　當晩　當る七月十八日より特別大興行　○米國東京市三大祝典の實況　米國ユーストン社作　▲滑稽　犬『讀』　長尺　丁抹ダンマークスタンダード社傑作　人情劇　救はれた女　全五巻　別に水戸黄門を脚色佛國へ輸出の京都派牧野氏が活動界を振興したる日本新規撮影考案脚色に成る大史活

德川家康　全八巻　三河岡崎の小城より身を起し大小百餘度の合戰に小牧長湫には流石の太閤の心膽を抉り海道一の名將さこそ謳はれた東照神君德川家康公の一代記わ初陣より有名なる大久保彦左衛門の傳記珠山の危難より關ケ原の合戰太鼓集守船判の取扱ひ大坂兩度の合戰長千文節ひ決死の後に最期の戰國時代之背門之さし血の濵夜之物語の大戰國の例之松之景助郎太過先の御札の史劇は例之 ▲▲▲……通料金一日十付五時十分より映寫　土曜日夜開館

壽館　本町二丁目　電一〇五〇　七月十九日午後六時より開演　大阪娘義太夫竹本彌榮子一行　八日目語物

▲御祝儀資の入船　竹本入登
▲忠臣藏六ッ目　竹本彌勇
▲楠三段目　竹本彌秀
▲菅原三段目　竹本源之助
▲明烏山名屋　竹本竹光
▲太功記十段目　竹本彌龍
▲白石七ッ目　竹本彌光
▲いざり瀧之段　竹本彌榮子
徳々今日限り千秋樂

大正館　櫻井町　電話八七三　日本活動寫眞會社代理店　當十八日より特別大興行料金普通　◎實寫『東京市休戰祝賀會の實況』米國キーストン會社作　◎活劇　ニコ〱捕鯨船　全二巻　『鐵の爪』姉妹篇世界的連續冒險劇　全卅一卷の内第十九、第二十回　◎新派　七眞珠　西部の大山谷を背景として花の如きイルマ孃は數千丈の絶壁より一條の綱に縋る命懸けの大冒險は血湧き肉躍り世界的大寫眞　◎舊劇　日本銀次　四巻　日活新規撮影松之助、扇太郎、合同劇　武士の家に生れた銀次は幼少の時父に代つて年中取締を勤け親分よりも似合の名を賜はる性の將來大俠客日本一の銀次さなる時戸見を發揮した恐ろしき達引な松之助の十八番劇

浪花館　京城府旭町　電話二六〇　七月七日午後六時より開演　納涼興行諸藝大會
▲落語　笑福亭笑太郎
▲輕口笑話　社中
▲落語音曲　橘家六
▲西洋奇術　松旭齋天坊
▲落語音曲　笑福亭笑三
▲浪花節　橘家福平
▲落語手踊　桂春松
▲娘義太夫　豐竹之助
▲相撲甚句　絹川國右衛門
▲落語歌舞　桂三郎
▲餘興茶劇　樂屋連中
危劍術

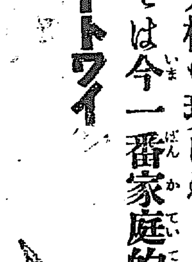
新築御披露
安東縣　玉の家
中尾玉市　電二七二番

固腸丸
クダリはらによし
鮮滿無比の特約店に販賣す

十日の便秘も
一服で通じる
其快よさ
クセニナラズ　よくつうじる
健通丸
大阪市北濱
發賣　參天堂藥房
電話本局一二〇四　一二〇五
定價十錢より壹圓まで各地の藥店にあります

若き男女の必讀書出づ（最近刊）
生殖器學全書
●洋裝美本七百餘頁　價參圓五拾錢　目下割引送共貳圓八拾錢
男女の愛はこれ天の與へし人生の幸福なるも、誰ぞこれを秘すことして人に語るを避く、されば若き男女はこれに關して人に問ふ事を知らず、不知不識の中に不衞生に陷り、又は人生快樂の滿足を知らずに不幸一生を終る者少からず、されば昔は嫁入道具の一として本書の如きものを必要とせしも偶然に非ざるなり。所謂大家ドクトル[illegible]我社の熱望を入れ本書を著述さる、内容の豐富、文章の平易、記入の密なる讀者よく悟く人をして恐く滿足せしむ。内容の豐富は出版界近來の誇りたるべし。特封小包送本（需號セ一）冊づつ送る。ハガキにて申越次第代金引換にて直ちに送本す、七販將に切んとす、特に目下特別割引中なれば此際至急御注文あれ
發行所　東京神田三崎町三ノ一〇　振替東京一八〇〇二番　メイル、タイムス社

資本金　六百萬圓
積立金操越金百貳拾五萬圓
株式會社　十八銀行京城支店　京城府黄金町二丁目電話四一〇番五八〇番　振替貯金口座京城八一四番
同　新龍山支店　京城府漢江通り拾參番地電話五五〇番　振替口座京城一八二三番
同　龍山出張所　京城府元町二丁目　電話一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申
又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候



赤玉ポートワイン
誰にも好かれ如何なる家庭にも無くてはならぬ
七人の醫學博士が美味滋養の最良葡萄酒と認めたる
中元と暑中見舞の進物!!
最も進歩した
御進物の撰擇には其方の人格が現はれます、
最も理想的な贈答品としては今一番家庭的で
一番評判の好い此赤玉ポートワイン
御撰びになるに限ります
朝夕の一杯は百藥に優る

夏こそ……
新美顔料　クレームレート
お顔へ擦り込むで置かれると……
御心配なく日焼けが防げる上に
素顔を眞底から美くしくし……
其上へレート粉白粉の粉刷きを
すれば瀟洒と美しい（常に三個のお化粧室で實驗されてゐます）
本舗　東京　大阪　平尾贊平商店

（第五版）
明治三十九年九月八日第三種郵便物認可
大正八年七月二十一日　THE KEIJO NIPPO　（月曜日）　第四千二百四十二號（一）

京城日報

（年中無休刊）

本紙定價　一部 五錢　一ヶ月 壹圓　拾五錢▲郵稅…
廣告料　…
發行兼編輯人　奧田直毅
印刷人　小川三之介
京城日報社　京城 …丁目　電話長 六千九〇番　振替 京城 三〇三番

戰後の貨幣制度（一）

法學博士　山崎覺次郎氏談

今回の歐洲大戰亂に因つて其の大小に拘らず各國ごもに各方面に亘つて動からず變動を來してる事殊に此の變動の甚著なるものは貨幣制度である、今戰前に於ける各國の貨幣制度を見るに英國にては金本位であつて銀貨及び銅貨に依る取引仕拂額は法規を以て制限されてゐたのに反して金貨數百萬圓或は數億圓に及ぶごも取引仕拂をなし得るものであつて即ち無制限の法貨ご定められてゐた、それから英國の中央銀行ごも見るべき英蘭銀行より發行する銀行券が同じく金貨ご共に無制限の法貨ご定められてゐた然るに此の金本位たる英國に於る金貨の流通額は實に僅少なるものであつて千九百十四年の六月に於ける調査に依れば各商人及び銀行等の手許に現在するものの總額が僅に一億六千萬磅しかなかつた尤も此數字は確實なる數字として見る事が出來ないが然し略近きものであつた、而して銀行券の發行額は壹億磅といつてゐたが其の總額の七割乃至七割五分は預金に對する仕拂準備金として銀行の金庫裡に收められてゐて實際に於ける流通額は英國月々の取引額に對比して甚だ少きものがあつた併し乍ら英國に於ては仕拂ひの多大なるものは悉く小切手を以てしてゐたのである、そこで事實上流通金額は少くとも聊かも苦痛を感ずる事なく是等の制度は比較的安全なるものがあつた、印度に於ける貨幣制度は又之れご趣を異にし此の地方は金爲替本位といふ面白い制度である元來印度は英國の屬國であり乍ら其の本國たる英國ごの爲替相場の變動が餘りに顯著なる爲めにグ－どこいふ銀貨ご金貨ごを比較して其爲替相場を定むるに至つた即ち是れに依つて爲替相場の統一を計らものであつて所謂是を金爲替本位制度といふのである比律賓及び其の他の國々に於ても是れに倣らつた處があるがその結果は悉く良好なる成績を收めてゐる又アルゼンチン及びブラジル等の諸國に於ては不換紙幣制度であつた爲めに久しき間大なる苦痛を感じてゐたが茲に一時的方法ごして紙幣に對する金の相場を定め是れに依つて制度の改善を計つたが果して是れも好結果を得た、支那に於ては即ち白國の貨幣及メキシコ並びに英國のブリチンダラ等其他種々の貨幣が流通してゐるので其の相場も常に變動を來し聊かも統一的の連絡がない即ち私は是れを名づけて雜種貨幣制度ごなしてゐるが實に不完全なる制度であつて判斷にさへも苦るしむ次第である、然しその對外制度としては銀を本位としてゐる、また同じ英領の香港では支那の制度ご殆ご同樣で是れごても即ち銀本位制である、佛國及びベルギー、スイッツル等の諸國は銅本位制であつたが佛國の如きは日本ご同樣に多大なる銀行券を流通せしめてゐた伊太利及ギリシヤ、ホルトガル等の諸國は不換紙幣制度を以てし獨逸、露西亞瑞典、諾威、日本、南亞米利加、加奈陀、濠洲及び其の他の各國は殆ご英國の制度を模範こして定められたもので即ち金を以て本位こなしてゐたのであるが然し英國の如く小切手を流通せしむる事は甚だ少かつた、近年に至つて金本位制度ご改定せられたる北米合衆國に於ては悉く英國ご同樣で多くの小切手を使用しカリホルニヤより太平洋沿岸に亘る地方を除くの外は多大の金を有しながら金貨の流通は極めて少く殊に紐育附近に於ては皆無こいつても過言ではあるまい即ち斯うした樣に全世界の大部分は英國の制度に模倣してゐるが是れに就ては相當の理由がなくてはならぬ、所謂英國は其の本國より産出すべき金は僅少であるごはいへ共各英國殖民地より産出するものは實に全世界を通じて産出する總額の六割を占めてゐる而して此の多大なる金は一度必ず倫敦に集中され而して後各地に分散されるもので即ち英國倫敦は金の集散地である戰前に於ける英國民の誇りごしてゐたのは即ち此の金の自由市場の倫敦を有するが故であつた、それから英國は何れの小國ごも殆んご貿易關係を有し又貸借關係を有してゐた、そこで戰前に於ける英國は各國手形の交換所ご定められ從つて各國に於ける取引仕拂等は殆んご英國を通じないものはなかつた斯うした關係よりして英國を各國貨幣制度の中心こしてゐたので從つて爲替相場の如きも略一定してゐた次第である

支那政局　內閣組織難

和議再開策

北京新[illegible]閣組織問題は安福倶樂部一派の要求過大なるご山東問題其の外交の難關を眼前に控ゆる事こて此際進みて內閣組織の任に當らむこするものなく依然未解決の儘に置かれ最近北京電報其他の情報に依れば北京政府は窮餘の一策こして近く新國會の休會を俟ち豫め議會に諮らず將來事後承諾を求むる事こして周樹模氏を國務總理に任命し速かに新內閣をして南方ご再交渉の上南北和議を成立せしめん事を畫策し居れりこあり但し此の種の方法に依り南北和平會議が再び上海に開催を見るに至るこするも議題が南北善後問題を附議するに先だち山東問題を並議し北京政府に對し種々の難題を提出せん事想像に難からず果して然らんには南北和平會議の開會は北京政府に取りては餘り好ましき所に非ず旁北京政府部內に於ては此際和議再開に先だち非公式に南方の意嚮を問ひ主として全國の輿論に從ひ外交問題が解決し依りて以て北京政府自體の基礎を安定し然る後南北問題に着手すべしこの有力なる意見あり

山東問題

所謂外交問題の解決こしては國民外交協會の決議中にも見ゆるが如く對獨條約は不調印の儘こし先づ對墺條約に調印し之に依り國際聯盟に加入し山東問題は聯盟大會に提出して解決すべしこの說有力なるが如く支那政府にして萬一斯くの如き方針を取るに於ては日支關係は益々思はしからざるべく旁我一部政客中には此際然るべき人物を特使こして支那に派遣し彼我意思の疏通を計るべしこの議論を見るに至りし次第なり所謂特使派遣の當否如何は疑問なるも帝國政府こして何等か新方針を樹立し山東善後問題に付支那政府この間に意思の疏通を計るの要あり尤も支那政府部內に於ても段祺瑞氏の如きは自ら日支條約締結の衝に當りし關係上、徐大總統に對し熱心に對獨條約無條件調印後日支條約の明文に照し山東問題を解決すべき旨力說しつゝあり今後時局一層紛糾するに於ては或は段氏の一大決心となり自ら安福倶樂部を率ゐて再び內閣を組織し曾て大正四年日本ご締結せし山東に關する覺書履行の任に當るや[illegible]からず要するに北京[illegible]局は[illegible]に躊躇し一大暗礁に乘せる次第にして之が爲め段[illegible]氏の出廬を見るに至るやも知れざる形勢にありこ（東京）

稻作ご順雨

[illegible]の植附は各地共順調に終了したるが七月に入つて晴天連續せしため地方によりては聊か水不足の感あり十八日の降雨は南鮮に於て相當の量に達せしも中部に於ては唯僅に土を濕ほすに過ぎざりしも二十日の降雨は雨量十分にして稻作上の好順ご稱し得べし

錬膽錄

三笑生

園女

◇園女は、伊勢松坂の人で、夙に芭蕉に就て、俳諧を學び當時の俳壇に名を爲した人で所謂元祿文壇の閨秀作家であつた。

貧た子に髮なぶらる・暑さ哉
ある程の伊達し盡して紙子哉
夜あらしや太閤樣の櫻狩

なごは、秀句こして、斯道の人の能く稱する所であるこのこである。

◇彼の女は、また禪理にも造詣が深かつた。曾て雲虎和尚に答へた手紙に

來書の趣拜具仕候。不求眞不求妄は大道の根源、誰も存ずる處、憚りながら珍らしからず候。一心源頭に立つての所作、柳は綠花は紅。唯其儘にして、常に句を云ひ歌を綴つて遊び申候事に候。無益の口業ならば、一切經も無益の口業にて候。法臭きは嫌ひにて、我平日の行ひは、念佛ご句ご歌ごなり、極樂へ行くはよし、地獄へ落つるは目出たし。玉韻を和す。

自己念其不覓心。靑燈已熄一燈淸淨心。市中點々有明鏡。全識人間
誰か見ん誰か知るべき有るにあらず無きにもあらぬ法のこもしび

こあつた。また其の辭世には

秋の月春の曙見し空は夢かうつゝか南無阿彌陀佛

の一首を遺して居る

◇一婦人の身を以て、よく理に參し、禪達剛毅の心膽は、に有髯男子をして、愧死せしむるに足るものがある。斯の如き心膽あつて、初めて文學の妙所を味はふに堪ふべきである。

訂正　前號掲載雲居禪師の偈中の曾は衲、僧、傘下技頭は杖頭の誤に付訂正す

文藝倶樂部　八月號　家庭雜誌

菊池幽芳先生著　最好評
朝鮮金剛山探勝記
▲袖珍布製二百頁寫眞卅枚 ▲定價壹圓治送料六錢
幽芳先生の色彩に富み纖緻の細やかな觀察こ描寫こはこの東方の名山を描いて神祕の氣殆んご人に迫るものがある加ふるに有ゆる方面よりこの名山の片鱗全影を寫さうご試みた寫眞を調澤に挿み別に十六萬分の一の山圖ご朝鮮鐵道局調の同山探勝日程（當山者唯一の案內記ごも云ふ）絕好の銷夏文學ご信ず
發兌元　東京市麴町區隼町廿番地　洛陽堂　振替口座東京一〇九一四

文藝倶樂部（八月號）
小說　女乘物　田村松魚
▽河內陀更紗饅頭の仇浪…霜姫 ▽駒轡小說切れ黑子…姐太郎
探偵奇聞　縊殺された小町娘　森下與作
▽旅硯同行四人一泊會…碇生 ▽皮切劇こ歌舞伎…えん太郎
三代目　芝居小說　歌右衞門　竹の島人
▽撮影仕掛物語 ▽世間は皮肉だ
人情小說　姉さん藝妓　山崎俊夫
▽死出の晴衣…千代松 ▽夏の午後九時…吹矢の名殘
小說　小姓ご女（猿茶）中內蝶二
▽船宿聞書…隅の子通話 ▽大島紬出來上迄…丁稚幸公
花柳哀話　二世心中　吉丁字
▽藝妓ごお客避暑々話…觀紅 ▽死神のおいてく…鈴木春浦
上州奇談　堀出した骨は　圓玉
▽新聞雜誌誤錄 ▽讀者文藝益々にぎやかなり
▽相撲界紛擾眞相…江來口
▽甲府情話懸香狂亂…坂倉殿男
▽寫眞小說從妹の緣談…敬明
▽夕風…玉葉 ▽寫眞硏究…
口繪　◇定價四十五錢・郵稅二錢半

家庭雜誌（八月號）
讀物　大石の妻　玉圓
小說　潮の花…森田久作
長篇小說　石割櫻…北島春石
歷史小說　櫻の庭　渡邊霞亭
家庭小品　端書往來　平井晩村
乳離れ時の注意
働く避暑はいな…木村大桑
無駄を省け
呉服を廉く買ふ工夫
恰好よき子供着…大妻一惠
手輕な避暑
▽山中の自炊…成功した避暑 ▽湯治を兼て…
懸賞募集記事　我家の生活
夫婦共稼例
▽夫小學敎員ご妻女髮ゆひ ▽夫工場員ご妻琴の師匠 ▽夫銀行員ご妻タイピスト
傳染病ご飲料水
親子の間で心得べき法律
強き心の持主…
女は內を守れ…
生活の恐怖…
住宅不足か建築不備か ▽避暑地選擇ご設備 ▽脚氣豫防ご療法
かわ權太　どか知伯
東京本町　博文館

大統齊　森破凡先生著　最新刊
開明三世相
四六形布製洋綴　天金函入美本　定價壹圓八十錢　送料金十二錢
人間の事は一寸先が眞ッ暗闇であつて其の榮枯盛衰も容易に知ることが出來ぬ併し各人我が身の過去現在未來の實相を究めて運勢を判斷すれば禍を化して福たらしむることが出來る　本書は破凡先生の深遠なる學識ご三十年の經驗を綜合して人相手相家相八卦、五性に依る買賣旅行の吉凶、姙婦身持辨、本命的殺早見法、神棚佛壇井戶竈廁便所の位置、年德神凶鬼說等三百數十餘項の人一代の運勢吉凶等が手に取る樣に觀破す稀有の珍書で此の術さへ覺えて置けば活殺自在何時でも我が身の運命を開拓し幸福な世渡りが出來るので文字通り非常の大寶行である運勢吉凶を豫知し好運を捉へて成功せんこする人は直ちに本書を急讀活用して處世の方針こせよ
東京京橋南槇町八　廣文堂　振替東京四六八四

無代進呈　**目錄**
圖書勉强販賣　送費一切無料　【特典ご利益ある新刊書目錄進呈】
東京神田表神保町　誠文館書店

文學博士　喜田貞吉主筆　◇七月十日◇本號に限　八拾五錢（送料十錢）
民族と歷史　特殊部落研究號
同胞の一部に今尙ほ斯かる悲慘のあり社會あり
特殊部落の成立沿革を略叙して其の解放に及ぶ◇エタ源流考◇エタ名義考◇對エタ壓迫の沿革◇特殊部落の人口增殖◇上代肉食考◇特殊部落ご寺院◇靑屋考◇特殊部落の言語◇特殊部落ご細民部落◇來人の地位職業外三編（喜田）◇江戶時代穢多非人の制度と其廢止（三浦博士）◇穢多頭彈左衞門ご其の配下の部落の現況ご其の改善ごに關する施設概觀（添田內務省地方局長）◇彼我の社會は本分の間柄（松井道博）◇民の悲愴なる叫び（部落有志）聽け（有志地）◇地方部落研究並に報告（拾參編）は是れ悉く經世家の有益なる參考資料◇徐白錄（數件）◇編輯雜錄等趣味淸新記事豐富
東京小石川表町　日本學術普及會　振替二八一八六

新築移轉
今般新築落成に付左記へ移轉致候間倍舊の御愛顧御引立の程奉懇願候
米雜穀肥料　貿易商
京城蓬萊町一丁目（南大門巡查派出所横）
㊥中嶋竹次郎商店
電話長九四四・二四五六番・電略（タク）又（ハタ）

京都帝國大學文科大學學長　文學博士　松本文三郎先生著
支那佛教遺物
四六天金特製寫眞コロタイプ數十葉　定價貳圓六拾錢　郵稅拾貳錢　滿鮮貳拾錢
著者が見聞探索の跡（目要）
凝つて即ち本書を產む其期待されし著書なり新く聞門され古支那佛教の遺物は數十篇の學の士が一讀を俟つ舊學の寫眞ご相俟つて斯道の記錄◇支那佛敎の現狀◇西安懷古◇支那佛敎の遺物◇大同の佛像◇石經◇經幢◇物語繪の淵源◇六朝時代の彫像題銘より見たる淨土思想等
發兌　東京京橋桶町十五　大阪南區三休橋詰　株式會社　大鐙閣　振替東京三三六一八番　大阪二七一五五番

灌漑用　水車

品目	在庫數
直徑 五尺	七十臺
直徑五尺八寸	百四十臺
直徑 六尺	百九十臺

京城明治町一丁目　田沼商會
電話長二九〇四番　振替京城二九一六番　電信略號夕又（タヌマ）

東亞煙草株式會社新株募集廣告

一、本社は其營業地域なる支那朝鮮西比利亞に於ける煙草事業擴張の爲今般資本を增加して壹千萬圓こす
一、本社は政府專賣局より煙草輸移出其他の特許を受け且其監督の下に經營す
一、本社は新株壹萬四千株を割き公募に付するを以て此機會を逸せす應募あらんここを望む

新株募集要項

公募株金額　金七拾萬圓（增資金七百萬圓の內一株額面金五拾圓）
公募株數　壹萬四千株
申込價額　壹株に付額面超過金　金拾五圓以上
申込株數　拾株單位（拾位未滿の數を付せず）
申込證據金　壹株に付第一回株金拂込に振替　金貳圓五拾錢
申込期間　大正八年七月廿二日ヨリ同廿六日迄
募入決定方法　應募株數超過の場合は社長適宜決定す（郵便に依る申込は申込最終日の營業時間內に到着したるものに限る）
第一回株金拂込額　壹株に付　金拾貳圓五拾錢
第一回株金及額面超過金拂込期日　大正八年八月廿二日ヨリ同三十日迄
株式申込證、印鑑用紙等は取扱所へ御申越被下度候

東京市麴町區有樂町一丁目一番地
東亞煙草株式會社
社長　菅野盛次郎

取扱所
東京 日本興業銀行　釜山 朝鮮銀行
同 日本橋支店　同 朝鮮殖產銀行
同 朝鮮銀行　同 第一銀行
同 第一銀行　京城 朝鮮銀行
同 第百銀行　同 朝鮮殖產銀行
同 村井銀行　同 第一銀行
大阪 日本興業銀行　平壤 朝鮮銀行
同 朝鮮銀行　同 朝鮮殖產銀行
同 第一銀行　元山 朝鮮銀行
同 第百銀行　同 朝鮮殖產銀行
大阪 村井銀行
同 藤本ビルブローカー銀行

東京現物團
日本橋區青物町　株式會社 山叶商會
日本橋區兜町三　合資會社 山一合資會社
日本橋區阪本町　株式會社 紅葉屋商會
日本橋區南茅場町　角丸商會

▲今回臨時株主總會に於て常務取締役に馬詰次男當選せり

獨商業檢閲廢止

聯合國最高會議は十日對獨封鎖廢止こ同時に獨逸に於る商業上の檢閲を廢止する旨の決議を爲せり(巴里電報)

植民地委任事業

前獨逸植民地の委任統治問題に就き協議する爲め設立せられたる聯合委任統治委員會は倫敦に開會中なりしが今や殆んど其事業を完成したり同委員の顔觸は(英國)ミルナー卿(米國)ハウス大佐(佛國)シモン氏(伊國)マルコニー氏なり(倫敦電報)

國際陸軍こ佛外相

佛國外相ピシヨン氏は講和條約委員會にて「レオン、ブルジョア氏の主張せる聯盟强制機關たる國際陸軍の組織に關し飽迄其貫徹を努力す可し」こ演説せり(巴里電報)

亡命獨人引渡要求

聯合國は中立國に對し亡命獨逸政治家百六十名の引渡しを要求す可し(巴里電報)

反過激派首領辭職要求

羅馬來電に曰く聯合軍司令官たる佛國デペラ將軍は匈牙利反過激派の首領ペラグー氏に辭職を要求し番兵會を解散して人民の信望ある政府にその地位を讓るべき旨を傳へたり若しペラグー氏の同答不滿足ならば聯合軍は特に匈都ブタペストに出發すべし(ヘドニー世報)

條約採決權限

講和條約は上院議員三分の二以上の投票あるに非ざれば修正又は保留を爲すを得ずこのウイルソン氏の聲明は上院にて多大の興味を以て迎へられたるが一上院議員は之に大反對を表し上院議事規則第三十七條に據り過半數の投票にて之を爲し得べしこ主張せり(華盛頓電報)

米南部暴風被害

米國南部地方に殺到せる颶風雨のため若干隻の船舶難破し沿岸は大損害を被れり(紐育電報)

土前陸相等死刑

コンスタンチノープル來電に依れば前陸相エンブエルバシヤ及びチエマールデーは死刑に處せられたり多分戰後新に組織せられたる政府によりてなるべし(桑港電報)

備考。エンブエルバシヤは土耳其軍閥の巨頭として開戰當時海相たりその後陸相こなり最近までは内閣の實權を握り專恣の行動あり國民の怨みを買へるものにして昨年十二月辭職後當時宰相たりしチエマールバシヤこ共に何れかに逃走せしがその後獨逸に居るこご判明し土耳其政府は伯林政府に依頼して逮捕引渡しを受けたる事あり今回の處刑は其の結果ならん尚電文のチエマールデーはエンブエルバシヤ等こ共に失脚し居たるチエマールバシヤの誤りならんか

我軍スウチヤン占領

スウチヤン附近に過激派蜂起し浦鹽ハバロフスク間鐵道線の破壞頻々たるより我五師團討伐に向ひ無抵抗にてスウチヤンを占領せりこ(下關特電)

チ共和國新内閣

チエツク、スロヴアツク共和國首相ソクマルツ氏辭職しツサール氏前内閣以上に國民を代表する新内閣を組織せり(巴里電報)

張吉林兵煽動策畫

張巡閲使は在長春の吉林兵を煽動し動亂を惹起せしめ其虚に乘じ一擧吉林を銜かんこ計畫を進め居れりこの説熾なり(長春特電)

遣露軍司令官交迭説

大谷軍司令官は病後保養の爲め近く歸國す可く後任は松川大將か又は仁田原大將ならんこの説あり(東京特電)

日支兵衝突詳報

我附屬地は危險

我兵も遂に應戰銃火を交へたるが附近に宿營せる支那兵副官相田中尉並に兵士二名戰死負傷者十[illegible]數名なるに我兵は僅々一箇中隊十餘名及同地邦人保護の爲め[illegible]け著け[illegible]ならん我官憲の急報に由り十九日午後五時公主嶺より我兵[illegible]

改正任用令

文官任用令改正骨子 自由任用擴大

文官任用令改正案は目下國務院特別委員會に附託中なるが世間の風説以上に自由任用範圍を擴大し時代の進運に適應する方針を採り各省次官警視總監貴衆兩院書記官長警保局長政務局長等は其の別任用の範圍を擴張し其他各省一般局長の範圍も從前の閉鎖主義を撤廢して自由任用範圍こし又一般任用令に例外を設け人材拔擢主義の下に勅任奏任判任を通じ特定委員の銓衡に依り自由に任用し得る途を開きたり之れ今回改正案の最も重要なる骨子なりこ(東京特電)

兩陛下日光へ行幸啓

聖上、皇后兩陛下には二十一日午前七時半宮城御出門、日光御用邸に行幸啓遊ばさる可し(東京特電)

板垣伯の葬儀 會葬者二千

板垣退助伯の葬儀は廿日午前十時東京芝愛宕町青松寺にて執行し朝野の名士約二千名會葬せり聖上、皇后兩陛下並に各宮殿下より生花の御下賜あり勅使皇后宮御使、各宮殿下の御代拜あり原首相葬儀委員長こして挨拶し近來の盛儀なりき(東京特電)

海軍將官會議員

廿日左記の通り辭令ありたり(東京特電)

第二特務艦隊司令官海軍少將 佐藤皐藏
免本職補海軍將官會議議員

西伯利(一)

參謀本部第一部長 武藤信義氏談

聯合軍出動前に於ける情況

昨年の三月三日露國過激派政府が千古未聞の屈辱的條約の下に獨逸こ單獨講和をなしてより獨逸は此期に乘じて露國の西方及び南方の大部分を一擧に占領し此方面に在住する

各種の民族 を自治の名の下に獨立せしめ陰から是が後見者こなり勢力の扶殖に努めた昨年の四月に至り獨逸公使がモスコーに着任せし以來の過激派政府は恰も獨逸從屬者の觀があつた即ち露國過激派を左右にするのは唯獨逸公使の顎に依る概があつた從つて露國に於ける獨逸の勢力は益々擴大し漸次東漸して遂に西伯利に迄波及する域に至つた玆に於て是迄露國過激派政府の行動に對して

傍觀の態度 を執つて居た聯合諸國も始めて術策を弄せられてゐた事を自覺し遂に武力干渉すべく決定したのである併し乍ら既に此の時に方りては殆んご全露國は過激派政府の掌中に歸し殘るものは僅に露國租借地帶たる東清鐵道沿線の一部分のみであつた。私は昨年の三月或る任務を負帶して哈爾賓に行つた其當時西伯利方面に於て此の優勢なる過激派に對して反旗を飜したのは僅に彼のセミヨノフ支隊こカルムイコフ支隊許りであつて其他は悉く鼓を潛めてゐた而も其

僅かに反旗 を飜したる兩支隊の兵力は先セミヨノフ支隊が一千餘名でカルムイコフ支隊は百名内外こいふ極めて微弱なるものであつた然し既に此の當時に哈爾賓には各地方より集合せる多數政治家の一團があつたそれは即ち過激派政府に對して反感を抱く所謂反過激派の集團であつて玆に愈々反過激派を標榜するの旗旒を飜さんこはしたもの、奈何せん是れが中樞人物を得ない爲めに容易に其の進捗を見る事が出來なかつたそれから又露國將校にして過激派に反感を抱きつ、潜伏してゐる者を召集して

軍隊を組織 せしめたが遺憾乍ら悉く士氣振はず唯徒らに過激派軍の横行を默視するのみであつた斯くする際にも獨逸の勢力は益々擴大せらる、のみである即ち日を經るに從つて彼等の爲めには益々不利こなるのみか我が帝國の見地よりしても是れこそ由々敷一大事こ言はなければならないそこで此の反過激派の政治團及びセミヨノフ支隊カルムイコフ支隊等に連絡をこつて窃に彼等の成功を祈つてゐたのである此の外後貝加爾以西即ち

西部西伯利 の内部にも反過激派の分子は潜伏してゐた又其の他にも過激派の隙を覗ふ團體はあつたけれ共日に增し募る過激派の勢力には容易に當る事が出來なかつた抑もセミヨノフ軍の隊長たるセミヨノフは元來後貝加爾州に於る哥薩克の族長であつた一昨年の暮迄は此哥薩克軍に從つて西部戰線に於て奮闘してゐたものであるが補充兵募集の大命に依つて一旦歸國したものである而して是が愈々募集に着手し東奔西走の折から革命の擧起こなり遂に過激派をして露國々内の勢力を掌握せしむる、に至つたそこでセミヨノフも其の儘

後貝加爾に 留まる事が出來ず遂に滿洲里に退きて窃かに同志を募るべく努力奔走するに至つた其の目的こする處は即ち彼の母たる人の同族所謂ブレアート人種を援けて後貝加爾全州を過激派の掌中より奪取し是れを獨立せしめて而して後に新國家の計畫を企圖せんこいふのであつたそこでセミヨノフは此確なる決心の下に後貝加爾附近より哥薩克及びブレアート人種を滿洲里に集め過激派に對して攻勢の準備に努めたのである是れを探知したる英國及び佛國は大いに此の行を賞し若干の援助を與へて其の成功を祈つた我が帝國も同じく是れこ連絡を結んで其企を援つたのである愈々昨年の五月頃に至つて此のセミヨノフ支隊も略完備して

攻勢の狀態 こなつたそこで同月の中旬に至るや威風堂々こして後貝加爾に向つて前進を開始し滿洲里こチタこの中間にあたるオノン河の線に敵を擊破しつ、進軍した併し乍ら優勢なる過激派軍が如何にして是を默視しやうか遂にセミヨノフ軍はオノン河線に於ける過激派軍の要擊に支へ得ずして無慘なる敗走の憂目を見たのである(東京支局)

鮮米移出餘力 尙ほ幾何

内地より朝鮮に對する鮮米の買附は頻々こして來り政府に於ても船腹の斡旋をなし居れるが現今幾何の移出餘力を朝鮮米に存するかこ云ふに某筋の觀測によれば鮮米の移出餘力は平年乃ち百二十萬石見當收穫の際約二百三十萬石あり從つて昨年の如く一千三百五十萬石の收穫ありし就き本年の移出餘力は消費增加せりこして三百萬石を下る事なからん果して然らば昨年十一月より十二月に亘る二ケ月間の移出は七十二萬石にして本年上半期の移出は金額に於て五千一百萬圓なれば石三十三圓平均こ見て百五十萬石内外なるべし而して右の合計は二百廿二萬なり此外昨年十月の移出若干あり又七月上半の移出又十二萬石に達するに就き既に輸移出されしもの約二百五十萬石内外こ見得べく旁鮮内殘存の移出米は約五十萬石見當ならんか從つて新米出盛り期までに一箇月二十萬石内外の移出をなす事は可能なるべく旁內地への積出米相當ありこて必ずしも鮮地に米無きを歎ずるやうの時期は來らざるべし

支那に於ける朝鮮の水產物(上)

評判の良い開鱈と惡い海參

總督府水產技師 大木盛三郎氏談

總督府水產技師大木盛三郎氏は去る二月上旬以來總督府試製鹽乾魚類輸出品の支那に於ける成績並に販路擴張の爲め南北支那出張中の所此程歸來せり其視察談の槪要左の如し

支那稅關其他に於ける水產物輸移出入の統計類は頗る不正確にして信憑し難きもの多しこ聞きたれば余は各地の大なる商店に就き種々調査するこ共に入港船別に調査する等正確なる輸入數量を知るに努めたり而して

大正六年中 に於ける輸入魚類は一千七百九十萬兩(當時の邦貨に換算せば三千六百萬圓内外に相當す)にして其内日本よりの輸入額は一千一百萬兩即ち六割八分八厘に達し殘り露領、南洋各地等よりの輸入額は之を總計するも五百萬兩内に滿たず其割合は僅に三割一分二厘に過ぎざる現況なり、日本より主要なる輸入品はスルメ、昆布、鹽魚(主こして鹽鱒)貝柱、海參、寒天、開鱈、乾鮑、鹽鰯、乾蝦、鰯の鰭等にして此の外種々の乾貝、鰯の煮乾、泥蝦等あるも輸入額は數ふるに足らず最も

多額の輸入 あるスルメの產地を大別すれば對州產、北海道產、隱岐產の三種なるが此の隱岐產中には多數の朝鮮產を混合し居れり本年慶北鬱陵島に於けるスルメ製造は主こして島根縣人の貸付け資金に依りて行はれ居るを以て製造されたるスルメは直ちに其の資本家の手を經て下關に廻送され他地製こ混合し隱岐スルメの名稱の下に輸出されつ、あり稀に朝鮮產の輸出する場合には「行り」こ稱し居れり。昆布は北海道、樺太產なり貝柱は北海道產八分朝鮮產二分の割合にて輸入さる。海參は北海道產七分、朝鮮產三分なり、寒天は大阪製、京都製、長野縣製並に朝鮮製の四種類なるも

支那商人は 朝鮮製なるを知らず取引しつ、あるを以て余は到る處に於て實物に付て其製品の特徴の點を指示し說明を加へ來れり。開鱈は北海道、樺太、朝鮮產(江原道咸鏡南北道製)の三種なるが支那人は一般に朝鮮產を愛好し他の內地品に比し乾燥の充分なるこ肉の分厚きこ價格の低廉なるを賞讚しつ、あり唯其價格の安きは他の内地品より稍赤色あるを免れざるも其需要者は反つて分厚を稱し歡迎しつ、あるは意外こする所なり。

電報遲延對策

最近内地並に朝鮮間のみならず朝鮮各地間の電報も遲延の傾向あり之が原因は電報の增加こ電報附加に伴なふ電線の架設及び人員增加に缺所あるためなれこ電線の增設人員の增加は經費の關係もあり俄に之れを實行し難きも右二點以外何等か適當の方法を以て電報の疏通遲速を圖るべく遞信省當局にて考慮中なりこの事なるか或はその一策こして主要局の電信主任會議を開くにあらずやこも云ふ

株式大勢活況

京城現株不變

砂糖株に活氣失せて後には忽ち鐘株に買氣移り次いでは又復鐘紡株に循環買を試むるなど最近の内地株式市場は依然こして順調にして

選擇買を 以て好調を維持せるもの、如し而して右の如き傾向がイツ迄も繰返さる、所以は大勢の良好なるこは反對に場內の景氣は兎角面白からず之が爲め買玉の整理は絶えず行はれ加之戾り待ちの賣物ありて俄に戾りの戾り値に在る場合は鳥渡伸び悩み模樣を呈するは其れが爲めなるべく仕手關係に於ては安地には中堅買方の提入れありて然も其の實力の一般に認められ居るだけ動もすれば敬遠しらる、事も免れ難きを以て派に受太刀こなり易き嫌ある事情あり故に

其の實質 の良好なるもの乃至特殊の材料を有するものに限り選擇買を試みらる所以ならん昨後場入電は前場に比して鐘紡三圓六十錢高、商船三圓九十錢高、新六圓五十錢高、大株六圓九十錢高、新一圓八十錢高、郵船五圓、高新一圓九十錢高にて何れも主力株の可成り目立ちたる騰貴を示したるよりすれば或は月末の接近こ共に買方の强味を加へ掉尾の一振を演ずるに至るならんかこ云ふ向あり地株の氣配は大體に於いて昨日こ大差なきも彼の花形たる仁取は相變らず振はず百五十三圓處の賣物あり朝鮮製紙は好人氣にて三十一圓五十錢處にて百五十枚の商內あり

殖產銀行 は本社入電は三圓方の反落を報じ居るも當地は未だ引緩まず依然六十圓より一圓高迄の買進みあり殊に目下は東拓の九十三圓より一圓を入る、一事にして當地にても日曜の二十六圓より八圓五十錢に騰勢を辿り一圓より八圓五十錢に騰勢の十六圓より八圓五十錢に騰勢の[illegible]十錢方の上値二百六圓五十錢の[illegible]を入れて好人氣を呈せり

京城在米現況

七月十五日現在に於ける京城の在米調査を聞くに玄米五萬三千叺白米一千八百叺にして之を一日に比すれば玄米三千八百叺を減じ居れるがコハ内地註文頻到し積出し旺盛のためなりこ

釜山正米强し

二十日の釜山正米市場は十九日後場止の高を入れ市場全般に强含みにて二三十錢高三等神力四十二圓三四十錢どころにて三千俵許り商談出來たり大豆は强持合にて商內ありたり(釜山特電)

現株店計畫

最近京城に於ける株式熱勃興に伴なひ現物取扱店も漸增の傾向を示し既に十軒を數ふるに至りたるが孰れも個人經營にして小規模のもの多く安心して賣買を託するに足るは僅々數軒に過ぎず今回之等の遺憾を補ふ爲め篠崎半助、矢澤近次郎、池田長兵衛の諸氏相謀り合資組織を以て有力なる現物問屋を新設せんこする計畫ある由にて既に矢澤氏は其の要件を帶びて東上したりこ云ふ

殖銀一次拂込

朝鮮殖產銀行にては來る二十三日締切りにて第一回拂込金一株につき十圓を徵收すべく同日以後一株三十圓拂込みこなるべし

◎サモワール露語講習會 サモワール露語講習會は二十一日の出小學校にて開講式を舉行する筈なるが講習希望者は二十二日午後二時迄に市內永樂町二丁目同會假事務所に申込むべし但し今月の講習料を徵收すべしこ

人事消息

△齋藤安二氏(元山憲兵分隊長)廿日入城巴城館へ
△緒方竹虎氏(大阪朝日新聞記者)同夜入城不知火

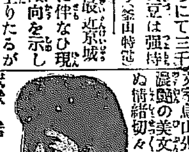
烏曦錄

▲故板垣伯は其一代主張する所を實行せんこして遂に遺言にまで殘した▲處が之を賣り物にするこは反對に士族の株を賣り物にして居る者がある▲こ云へば不可なまさか其樣なのを今日に出しても誰か買ふものかこ云ふかも知らぬが此の馬鹿氣た話が事實だから仕樣がない▲其一つは鹿兒島の新聞紙上に「士族の隱居株」を求むこ云ふ廣告が出て居る▲之れは婉曲に士族の株を賣るこいふのは無いかこ云ふ廣告で一つは京都にある▲此の方は大いに露骨で「士族の賣り物あり買はんこして來る可からず」こ効能書まで附いて居るのだから少々驚く▲其の事情を聞いて見るこ鹿兒島では今でも士族には權威がある樣に思はれて居て士族樣の命令だこ百姓などは大抵云ふ事を聞く▲京都の方には特典があるからだこは恐れ入る▲京都出身の牧野さんが人種差別撤廢案を出して失敗したのも敢て不思議に非ずなんて馬鹿ナ

各地溫度(二十日)

公州	九十三度
大邱	八十七度八分
鳥致院	九十度
平壤	八十七度

男女 美文集 手紙 應用自由自在
◎艶麗の美文 文家烏山先生が心血を傾倒せる艶麗の美文にして綿々こして盡きぬ情緒切々たる情火の閃きは言々句々皆人の肺腑に徹す。全卷を戀愛の卷、煩悶の卷、叙景の卷に區分し人にも自由自在に應用出來る樣に編纂し尚附錄こして各編に美辭麗句集を附し全編を通じて文例總數實に九百餘種に達す定價壹圓の特價七十五錢こす新聞記入注文は送料共八十一錢 千部限り 希望者は郵便にて前金注文次第後金引換 急送 東京市青山南六 振東京三〇四八六 手紙刊行會



株式名義書換停止公告
八月一日ヨリ第三回定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
大正八年七月廿一日 朝鮮紡織株式會社

行員募集
小學校卒業以上の學力あり簿記の素養ある者行員又は見習こして採用したし希望者は履歷書提出あれ 株式會社 安東銀行

百幅書會
京都文人畫大家長田圭山先生揮毫の紙本半切山水密畫を今回百幅限り一枚三圓にて頒布す希望者は郵券二錢添へ申込のこご 東京市小石川區西江戶川町三〇 振東三五七三二 潤身堂 電小石一九一九

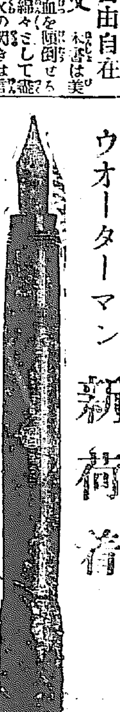
京日案內
普通 一回前金 一行十錢 (一回前 二行 二十錢 每回)
▲申込後中途掲載中止は料金不返戾 ▲六回以上の申込は特に割引の事 ▲照會は返信附に非ざれば回答せず
◎古本熱心高價買入 ▲御報參上 ◎是非御試買を乞ふ 木町二丁目 ◎電話三一九五番 ▲群芳堂
留守居 夜間ノミ 夫婦者
乳母 生後六七ケ月ノ者 (姓名任社)
女子從業員 三十歲迄 及男子給仕 募集ス 龍山 總督府印刷所
帳場 名至急入用 希望の方は本人來談あれ 南大門驛前 電一五五一 笑福旅館
店員 及 見習 募集 內地人 確實なる要保證人 京城本町 釘本藤次郎本店
店員募集 年齡廿歲より三十歲まで 希望者自筆履歷書携帶本人來談あれ 午後六時より 德本支店 蓬萊町壹丁目
◎ほねつぎうちみくじき 一切の治療御依賴に應ず 明治町 柔術道場
看護婦及見習看護婦至急入用 希望者は本人來談高給を支給す 京城旭町一丁目 島崎病院
▲社員及店員募集 月給卅圓內外 年齡廿歲より卅歲迄 永樂町二丁目 電話二參五 德田商會
乳母至急入用 身體强壯にして乳の分泌豐かなる廿五歲以上卅歲迄の乳母至急入用し詳細本人御來談 京城本町一ノ四九 八木橋商店

講談界 演藝 八月特別號 戀の秘密くらべ
比翼鏡貞女復讐 青春の淀君 破產の家 金糸鳥の怪 朧の繪姿 室町御所の夜 手提金庫 浪人もの 戀愛經 お杯洗 江戶の水 初一念 何人も必讀 新浮世清玄 戀の讚美歌 毒藥の壺 女太平記 紅皿 茶を作る家 太平記曦鎧 梅川忠兵衛 木曾川治水 喜劇女天下 懸賞 讀物多數 五十五錢 東京市牛込區 演藝講談社

◎獸類鳥類診斷治療 矢野家畜醫院 京城若草町 ◎狂犬病豫防注射開始

最新刊 運動年鑑 大阪朝日新聞社編 世界大戰以來 ◎タイプライター ローヤル 大阪屋號 田村賢吉

家庭必須の常備藥
朝鮮總督府法定消毒劑 アイゼル
最も恐るべき肺結核、流行性感冒、チフス、コレラ其他種々なる傳染病の豫防に欠くべからざる本品は消毒力强大にして無比の防臭藥こなり一般の皮膚病及切傷擦傷火傷凍傷にも特効あり然かも無害無痛にして廉價なれば家庭に必須の常備藥なり
○本品は各地著名の藥店にて販賣す
○請設並報告書は御申越次第進呈す
宜壽堂 井上藥品部 京城 黃金町 電話八〇八・振替京城八九九



理想の萬年ペン ウオーターマン 新荷着
セエフチー萬年ペン 四十二號 六圓五十錢 七百四十二號 八圓五十錢 十八金 全卷
安 萬年ペンカタログ申込次第進呈
京城本町 篠崎文具店

田中始一郎儀病氣療養中ノ處不相叶本月十八日午前六時廿分死去候此段生前之辱知諸彦ニ御知ラセ申上候
追テ葬儀ハ來ル廿一日午後二時自宅出棺南山本願寺ニ於テ執行可仕候
大正八年七月十九日
妻 トヨ
弟 喜一郎
同 猪三郎
同 道太郎
同 守三
親族 上田榮造
同 中村再造
友人總代 增田三穗
同 喜多宗一

寛城子居住邦人一名支那兵の爲め暴行を受けたるより同地我守備隊副官支那兵の營舍に赴き交渉中突然支那兵發砲したるなり

一等（十七名）趙山均之助、同敬、同［illegible］之同勇［illegible］名を爲［illegible］重傷に因り駈付けたる彼我［illegible］互に銃火を交ゆるに［illegible］下雨軍對峙の儘交渉進行中なり之により寛城子守備隊

團に散在せる支那兵は約一萬に達する

小學生體育問題

競技を奬勵せよ

愼重に計畫考察して

平北　泰川生

體育上競技問題が大分喧しくなつて來た元來競技の**體育上價値**あることは、人間歴史あつて以來常に體育上又は社交上行はれてゐた事實に徵しても今更證明の要はない、然し乍ら、すべて價値あるものは何等の考察も批判も爲さず直ちに之を實施すべしといふ事とは別個の問題であらねばならぬ、何となれば有らゆるものには長短二面を有するのが常であつて競技も之に洩れないのである。故に吾人は必ずや**其の本質と**之が實施上の方法とについて充分研究し批判もして、最も價値あるやうに努力して兒童の體育の擴充を圖らねばならぬ。競技の本質については、今論ずるの餘裕を持たないが、今之を學校體育上實施するに當つては、有らゆる方面より考察を試み周到なる注意と、計畫とを立て、積極的に充分競技の**長所を發揮**すると共に、消極的には之に伴なふ弊を除去せねばならぬ、元來競技は體操の缺陷を補ふに有効なものであつて之が心身兩面に及ぼす効果も亦大なるものがある。併しそれ丈又注意を拂はないと弊の伴なふことも大である。今左に**競技の長所**と之に伴なふ弊害の大略を述べ、方法上の注意に及ばんか。

長所

（一）筋肉、骨格系統をして强壯に發達せしむ
（二）特に諸種の生理機能を促進し同時に强健ならしむ
（三）總じて體力を鍛錬し、耐久力を養ふと共に動作の機敏を期す
（四）敏捷なる行動と相俟つて反應力を高め同時に突差の判斷力と實行力とを養ふ
（五）勇猛果敢の意志を陶冶し、同時に耐久の精神及び實行的習慣を練るに適す
（六）自治協同の精神と社交心とを養ふ
（七）自發心と運動的興味の發成に適し、從つて將來の體育的趣味の基礎を養ふ

弊害

（一）身體の發達一方に偏する事あり
（二）競技の種類によりては端正なる姿勢を得難きことあり
（三）個人的體力に適應したる運動の種別と正しき選擇程度を誤まるため、自殺的體育に陷り易い
（四）技術の進歩するに隨ひ興味の結果過激に傾き心臟又は腎臟等の疲勞を釀すことあり
（五）性質上技術のために技術を弄し易し
（六）性質上單に勝たんとする一點張に傾き勝敗の爲の運動となり易い
（七）勝者は益々技術を勝誇し、敗者は中止し遂には少數選手の養成となり、所謂傍觀するもの日々に減じて見るもの日々に增加するに至る
（八）秩序規律が亂れ易い

以上列擧したる事項を見るに、競技の體育的價値は頗る大なるものであつて而して一方の弊は何れも其の原因が方法手段の問題であるようだ。故に指導上方法上の研鑽が大切な事柄と思惟するのである、左に**學年により**如何なる點に注意を拂ふべきか（一）徒歩競争に於ても、從つて如何なる距離を適當とすべきか、又は個人的能力を顧みずべきか（二）鐵啞又は槍の重量は如何に決定すべきか、而して是等の設備は如何なる程度にすべきか（三）如何なる時間に於て之を指導練習すべきか（四）一學級五六十人の兒童をして、練習せしむるに當り**一人の教師**が如何にせば指導徹底すべきか、而も一面秩序と規律とを維持しつつ出來得るか、（五）體操時限中に施すべきものとせば其の組織方法を如何にすべきか、（六）少數選手の養成に偏せざる樣にするには如何にすべきか斯くの如く考へ來れば競技を實施するには、幾多の問題が發出する、而もそれは**一個の問題**にあらずして、全教育の問題と連關し來るのである、ここに於て吾人は考へねばならぬ、徒らに競技の弊に鵜の眞似をするは駄目である高いとか直ちに無思慮に流行的に吾學校、吾の手腕を考へ、他面施設方法に甚深の注意を拂つて、然る後實施すべしである最後に競技は是非實施せよ而して愼重に計畫し考察して。

曹谿寺の鑄鐘式　（上）物凄く銅錫の沸り立つ大釜（下）式場

眼を醒した佛教

朝鮮傳道の目的で　新に佛教朝鮮協會が生れた

內鮮人の精神的融和を圖る目的で椎尾文學博士主宰となり東京に佛教朝鮮協會と云ふものを組織した右に就き同會幹事は語る『此の會は椎尾博士が本年六月頃朝鮮を一箇月餘り視察した結果**鮮人は勿論**彼の地に在る內地人迄が吾々の想像以上に荒んで居ることを發見したので內地に於る佛教を傳へて鮮人の信仰心を向上せしめ自治互恤の心を涵養する他に所謂新領土で貧に陷つて居る彼地の內地人を教化指導して內鮮人一般の覺醒を促し斯くて眞の融和一致を圖らうと云ふのである教化師には此の**問題に興味**を有つて獻身的に働く若い人々を各宗から選抜することとなり目下決定したるのは豐山派久保田大運、本門法華宗石田顯隆、智山派小峯戒悟、法華宗齋藤瞬明、曹洞宗祥雲晩成、秋葉正道諸師である等の事業は先づ（一）官憲に對し內地人に**朝鮮の實狀**を明白ならしむるやう勸告すること（二）官省其他に交渉して開發同化に努力應援を請ふこと（三）有志を結束して內地及び朝鮮に於て講演指導を行ふ事（四）日本佛教の趣旨及び日本佛教徒の希望を簡易に編述し漢文鮮語に飜譯して普及せしむる事（五）鮮人の思想生活並に**內鮮人關係**の現狀及び［illegible］に關するものを組織的に調査することと（六）各宗學校に於て鮮語及び朝鮮佛教の知識を增進せしむることを促す事等であるが佛教家は從來兎角議論倒れになる傾向があるので本會では學校の建設が必要ならば直ちに之を實行すると云ふ具合に**總ての施設**を向ふ一ケ年に決定して了ひ夫以後は廣く世間から會員を募集して目的の貫徹を期する積であると（東京）

水電重役起訴

詐欺横領罪にて

豫て內訌を生じ居たる日本水力電氣會社長五十嵐敬止氏同社専務取締役篠塚眞氏其他は詐欺横領背任罪の名の下に十九日起訴されたり（東京特電）

曹谿寺の鑄鐘式

僅か二分で大梵鐘が出來上つた　高さ一丈口徑四尺重量千斤

大和町曹谿寺の記念鐘鑄造の儀は二十日午後二時から豫定の如く同寺境內觀音堂前に於て擧行された。何しろ朝鮮で**日本式の梵鐘**を鑄るのは始めての事であり且つ內地から鑄造師數人を呼び、材料一切も內地から取寄せ約一箇月半の準備に費して居たほど大仕掛な儀式であるだけに檀信徒を始め一般參觀者は定刻前から續々と境內に雪崩れ込んだ境內には幕張りの喫茶店、休憩所、受付け等を設け本堂も亦來賓休憩所に宛てられ**式場は鑄造所**及び來賓參觀所を合して五十坪の小屋掛とし觀音堂の前面一段の高所に設けられて居た。定刻二時に至れば煙花七發を合圖に愈々儀式に移り鑄造所の側面に設けられた祭壇で［illegible］鑄造師は古式に依つて式を擧げ直ちに鑄造に着手した。大釜の中に銅錫薪炭等を交互に投じて火を起し、釜の背面鞴越しには**廿餘人の人夫**双方に別れて大鞴を鼓せば釜中の火焔は凄じい音を發して冲天に喘ぎ壯嚴壯美の光景を呈した斯くする三時間にして千貫餘の銅錫は恰も湯のやうに熔解し五時に至つて鑄型の中に流し込み約二分間にして高さ一丈口徑四尺重量**千斤の大梵鐘**は全く出來上つた、然しこれを鑄型から取り出すのは翌二十一日の筈である、尚當日は開式から雷雨があつたが鑄造には何等の差障りもなく參觀者を以て境內は雜沓して居た。

米國の飛機計畫

同工場保護維持の爲め　有ゆる方面に利用

米國は戰爭參加と共に飛行機の必要極めて甚大なるを感じ約十一億弗の經費を以て飛行機の製作を爲すに決し民間に於ける飛行機の製作を奬勵せる爲**數個の會社**は其製作に從事するに至りしが休戰成立に伴ない本年三月中旬民間に於ける飛行機の製作を中止せしめたり而して該時期迄に政府の支出せし金額は約七億一千萬餘弗にして之に對し各會社の製作約附を了せる員數は約一年半の期間に於て二萬餘機に達し此の內より毀損數を控除するも尚米國新常備軍の**所要數に對**し著大なる豫備を有するものとなすべし右の如く米國に於ける飛行機の製作は今回の戰爭に依り著しく發達せしが獨り軍用飛行機の供給のみを爲す時は勢ひ各工場の事業を著しく縮少せざるべからず一方軍事當局者は戰時必要なる工場の保護維持を欲するを以て民間側と共に軍事以外に於ける飛行機の利用に關し攻究中なるが其結果最近迄に**其の用途と**して研究せられ居るものを擧ぐれば如左

（一）郵便の運搬に任ずること
（二）遠隔に於ける鑛山の貨物運搬に使用すること
（三）急を要する旅行者の用に供すること
（四）森林の火災發見し迅速に之れに對する處置を採るを得せしむること
（五）低飛行を以て地形の描造及び撮影を爲し迅速に地圖の調製をなすこと
（六）沿岸を巡行して不明の事變を豫防し且つ無線電信を以て航海中の船舶に警報を傳へ危害の豫防を爲すこと
（七）國境を巡行し密輸入及不法通過を豫防すること
（八）氣象に關する觀測を爲し天氣豫報を迅速精確ならしむること
（九）獵獸警務
（十）探檢其他娯樂用
（十一）外國殊に中南米に對し供給を爲さんとすること

此等米國の研究は直に我國に移し得ざるも軍用以外に成るべく多くの飛行機を使用せしめて之れが發達を圖り戰時に於ける航空の動員を有利ならしむるは極めて緊要のことなりとす

氣に入つた金剛山

期待した通り　五島耕畝伯談

目下浦尾旅館に投宿中の五島耕畝畫伯は語る**今度の旅行**は朝鮮滿洲支那各地を大急ぎで見物する心算で出掛て來ました、先月も五日間ほど金剛山を見物しましたが期待した通り全然氣に入りました、尤も時日が足らないので外金剛だけしか見なかつたのですが畫材としても面白いし單に**雄大な氣分**を味はふだけでも我々畫家に取つては至極大切なことと思ひます、朝鮮の風俗其他は私としては眼先が變つて居ると云ふだけで大して感興を惹かれるやうなこともないやうです、私は以後一週間許り**京城に滯在**して靈健を見てから奉天大連北京等を一巡し長崎を經て東京に歸りたいと思ひますが支那では專ら古美術や古跡を見て餘り描くと云ふ事には重きを置かないつもりで居るものですから歸つたら文展も明日に迫つて居ますから直ぐ出品製作に**取り掛る筈**ですが題材は朝鮮か支那か兎に角今度の旅行から得たものにしたいので或は旅行土産が現はれずに濟むかも知れません、併し專門が花鳥ですから一度洗直して朝鮮支那を巡遊して充分に風物を味はひたいと思つて居ります、

惡疫に包圍された

日本の領事館

支那滿洲には先頃來ペスト虎列拉が、非常に流行して居るが某所へ同港碇泊の、秋津洲艦から其狀況を通知して來た其通知によると惡疫却々**猛烈な**樣子で、四月以來死者は千人以上を越え、秋津洲艦が同地へ入港以來更に激烈となつて、ペストは勿論虎列拉が蔓延し殊に昨今其流行が一層激しくなり、毎日六七十人の死亡者がある、艦船居住者間にも傳染して、誠に**危險で**ある。日本領事館附近はペスト虎列拉の包圍攻擊を受けて居る模樣で、水上は勿論であるし、又海の水は一切使用を禁じ、艦內には未だ及んで居らぬが、兎に角極力豫防しつつあるが、我國居留民間にも大分**入つて**來たやうであるから、此際日本でも大いに注意せねばなるまいと

我守備隊支那兵と衝突

十九日午後一時寛城子にて支那兵騎行し邦人二名に重傷を負はせたるより我守備兵と衝突戰鬪を開始し目下追擊中なるが我兵員不足の爲め長春守備隊より應援兵を繰出すと共に公主嶺に急報應援を請ひつゝあり又附屬地市中に榴彈盛んに落下し危險極まり無し（十九日午後二時長春發）（廿日午後七時半延着）

京阪合併相撲

撫順に於ける

京阪合併大相撲十九日（初日）の景況は午前六時頃より觀覽者詰かけ九時頃既に滿員の盛況を呈せるが御好み相撲五人抜きなどありて觀客を頗る熱狂せしめたり（撫順特電）

野外飛行

各務ケ原の　來廿七日より

各務ケ原航空大隊第二大隊にては來廿七日より佐藤大尉教官の下に各務ケ原和歌山間の野外飛行を行ふ事に決定したるが飛行機操縱者及び同乘者は百十九號機は木下中尉曹山口軍曹百三號機は中根中尉曹吉本中尉同じく非軍曹內木少尉にして尚ほ航程は何れも奈良にて交代し鎔山上野を通過して奈良に至り五條町を經て和歌山に飛行するものなり

名古屋の大雨

名古屋地方は十八日夕刻より大雷雨あり市內大通洪水の如き有樣にて浸水家屋一萬戶に及び市街及び附近に數箇所の落雷を見しも人畜に死傷無しと雖も爲め電車は一部停電し電燈線に故障を生じ全市暗黑と化せり（下關特電）

貯金日の試み

全國一齊に行ふ

戰亂開始以來遞信省貯金局では一般國民に對して大に勤儉貯蓄主義を鼓吹したる結果貯金額は戰前に比し一躍素晴らしき好果を見るに至りたるが**物價の暴騰**生活難の叫びと今日當局にては特に勤儉思想の鼓吹に腐心し或は貯金用語の懸賞募集乃至活動寫眞の獎勵等の活動を試み漸次好成績を收めつゝあるが多年天保錢主義を鼓吹して勤儉貯蓄の美風宣傳に努め居れる玉塚榮次郎氏の天保錢會は今日貯蓄主義の生活道の生活安定の基礎を固めんとし遞信當局の後援と朝野識者の賛助を得て全國一齊に貯金デーを**實行を宣傳**し、差分に規定し種類は郵便貯金に限り貯金額は額の多寡を論ぜず適當と月八日（午前八時より正午迄）と行ふこととなれり其の期日は來したるが尚之れが普及方法として同會にては東京市內を始め**全國各地**にビラを配布し遞信省の援助に依り廣告郵便にて大々的の宣傳を試むべく來る廿三日には各省大臣及び遞信省關係當局を招きて正式の發表をなす由

列車の脱線

十八日午後八時半安東縣發奉天行直通列車は安奉線白馬驛構內に於て脱線安東驛着は約一時五十分延着せるが原因は枕木腐朽より軌道に異狀ありしためなりと損害輕微の由（安東特電）

○絞り染講習會　日本絞り染講習會主催岩田龍子女史は六月來鮮釜山より京釜沿線各地に於て講習會を催しつゝあり更に廿一日南大門通本町佐伯旅館に滯留約一箇月の豫定を以て該染講習會を開催する由

雄辯家養成　演說講習錄

何人も演說講話が自由に出來る類書中の權威講義一流大家、目心理、修辭、發聲、增上、聽力發成、身振り、表情、抑揚、引用資料、等演說の智識全部一ケ月修了、證書と稱號を與ふ會費一ケ月七十五錢詳細規則進呈　東京赤阪丹後町日本青年通信社

朝鮮彙報　大正八年七月發行　定價廿五錢郵稅二錢五厘

口繪　▲金剛山毘盧峰（三色版）▲仁川港頭倉庫利用狀況（第二四八頁參照）▲平安北道成川附近のカード型機關車▲全州に於ける大正八年新嘗祭獻上粟耕作地鎭祭の光景

朝鮮阿片取締令要旨

調査及研究　○大正八年度地方豫算概況○最近商工業の狀況○私營苗圃事業概況○御大禮記念林狀況○種樹林苗成績○新林の經營に就て○アカシヤ林及びプラ類林の價値（鈴木要介）○家畜飼料としての米糠の利用（吉田雄次郎）○香港の日本貿易（松島宗衞）○朝鮮の冠禮（大內山一）○朝鮮に於ける新設陶磁器工場（中川虎太郎）○海藻紀（二）○大正五年自一月至十二月朝鮮産鑛物分析試驗成績

朝鮮產石炭に就て　中央試驗所　西川九藏

地方事情　○江原道の和布採取の沿革　江原道廳　粕谷春之助

雜錄　○遞信事業狀況○鐵道狀況（大正八年五月分）○國有森林の經營と森林令施行規則の改正○國有森林山保護規則の手數料の增額○森林の手數料の改正○公益○仁川港の利用の効果○改正度量衡○勅令其他○附屬官吏の不正○用器の出張所○支廳○合部新設○ポ衛生○流行の終熄及び制限の撤廢○新入の港口カード型機關車

朝鮮の土地改良事業　農學博士　上野英三郎

統計　○五月中朝鮮貿易概況○四月中鐵道旅客及貨物輸送狀況○裁判所及檢事局取扱事件數○法令及通牒○旅客出入統計○關稅○判決例

廣告料一頁七圓：販賣鮮內地各書店

酸素アセチリン
應用鎔接並ニ切斷
ボイラー鑄物
練鋼鐵・銅・砲金・其他諸金屬
修繕ハ最モ迅速ニシテ叮嚀ヲ主トスト
職工ハ神戸大阪ニテ最モ熟練ノ者ヲ傭聘ス
京城長谷川町九一番地
京城酸素鎔接所
電二三八九番

萬年ペン修理と販賣　京城本町［illegible］振替［illegible］　ウツボヤ萬年筆店

本社特製　白龍
蠶種　定價壹枚金七拾錢也　御注文次第隨時出庫
郵便局なき地方は郵便切手にて御送付を乞ふ
蠶具　秋蠶飼育用、蠶種製造用、鏡檢用、製絲用、各種　定價表御申込次第進呈
繭絲　精繭、玉繭、出殼繭、生絲、玉繭、屑物、賣買共に御相談に應ず
龍山驛前　東亞蠶絲會社　振替口座京城五二九九番

土用
は七月二十一日に入りますお衣裳お道具其他お大切の品は梅雨中の濕氣を拂ふ爲め土用干をせねばなりません尤もお片附の時に藤澤樟腦を入れて置かぬと折角の土用干が無効になりますから御注意遊ばせ
登錄商標　藤澤樟腦
▲定價▼　小形金五錢　中形金十錢　大形金十五錢　並石形金二十錢
各地藥店にあり

避暑旅行の出發前！
何はさて措き第一番に持たねばならぬ必要品
夏季必携＝救急靈藥
寶丹
汽車の中で氣分惡しく頭痛眩暈のする時腹痛の起りし時などに用ひて即座に効驗あり
汽船に乘つて醉つた時、吐き止まらず苦しき時は「寶丹」一匙で忽ち氣分爽快となる
避暑地に着いて事ある場合不便な土地では急の間に合はず、寶丹の御用意何より肝要
夜中の急病其他不時の場合にスグ實際の役に立ち危險を救ふ夏の用意藥は眞に是一つ
主治効能
氣付、霍亂、氣欝症、食傷、水傷、中暑、過飮、過食、吐瀉、腹痛、寢冷、頭痛、眩暈、船車人込の醉、惡疫豫防、
全國各藥店ニ有リ
定價（金廿錢、卅錢、五拾錢、壹圓、貳圓）（廿錢以上ニ寶丹匙添附）
東京下谷區池之端仲町廿七番地
本舖（十二世）守田治兵衞
電話下谷一五三九番　振替東京二九八五番

京城本町一丁目二九（江戶川横入）
利根川齒科醫院
診療時間（自午前八時至午後七時）
利根川清治郎

みだれ咲き

第九十四回 島山碧波作 森田久壽畫

瀕命の少年龍雄は、遂に意を決して一時關門海峽に碇泊する汽船の罐掃除に身を落さうと思つた、其の日〳〵の下け錢で汽船の掃除にならうと思つた。

『さうか然し船へ乗つてから勤まらぬなぞと云ふことは無いだらうね』

被雇者側からの申込帳を繰り擴げて居た手代は、斯う云つて龍雄の面を見上た。

『さあ始めてやる仕事ですから分りませんが、僕も一旦勤めると云つた以上はお宅へ御迷惑の掛るやうなことはしません』

汽船の汽罐掃除と云へば、俗にカン〳〵蟲と稱する錆落しより苦痛な仕事なのである、終日汽罐の中へ潜り込んで居て溜つた煤煙を落さねばならぬ至難な業であるから、紹介業者の手代も紅顏の美少年龍雄の樣子を眺めて多少惻隱の情が起つたらしい。

『一日一圓二十錢の現金に成るのは宜いが却々苦しうてお前さんには勤まらないから止めた方が宜いだらう』

『さうですか、夫れでは他に僕の勤まりさうな口は無いでせうか。實を云へば僕は何時まで遊んで居られ無いのです』

『さうだね』

手代は再び龍雄の面をジロジロ見廻して居たが

『給金は安いが貰ひの多い、西洋料理屋のボーイと云ふのがある』

『レストラントのボーイですか』

龍雄はまたも心の內に熱い涙を落した、けれども今は奉公口を選擇して居るやうな場合で無いから

『どうか其の西洋料理屋へ世話して下さい』

彼れは決して長く勤めて居る積りでは無い、東京へ手紙を出して金さへ得たら電報爲替で現金を取り寄せやうと思つて居るのだ。從つてどんな處でも此の二三日間の空腹を凌げる處へ行き度いと思つて居るのである。

『夫では是を持つて目見得に行きなさい』

『はい……』

手代が差し出した一葉の紙片を受取つた龍雄は、驛前通りの西洋料理店關門亭へ目見得に行く事になつた。

『身を落して浮ぶ瀬を求めると云ふが、眞實に世の中の事は一寸先きが闇だなア』

彼れは遂に其の日の正午頃にレストラント關門亭のボーイとして住み込むことになつた。

『何だ學校服を着た妙なボーイが來たな』

口の悪いコック達は、龍雄が此家の帳場へ紹介宿の紙片を差出して居ると、早くも彼れに向つて惡罵と冷嘲を浴びせて居る。さうして其の日は見習と云つて終日追ひ廻しやら汚れた皿を洗ふために追ひ使はれて居た。

『あゝ斯んな事なら矢張り死んだ方が宜かつた』

帳場から貸して呉れた純白の詰襟服、彼れは食堂の隅にある姿見の前に立つて變つた自分の姿に涙を落すのであつた。さうして雨の關門海峽は夜に入ると共に風雨が益々激しくなつた。

『入らつしやいまし』

彼れは他のボーイが何處にか出て行つた後で、三十六七のデップリ肥つては居るが、何處と無く灰汁脫けのして居る婦人客を迎へた。

『ボーイさん、何でも構ひませんから見繕つて三品ばかり持つて來て下さい』と、注文をして其の婦人は、龍雄の面を穴の明く程眺めて居たが、

『妙なことを伺ひますが、お前さんの名前は何と云ふの?』

婦人客は小首を傾けながら熱心に訊した、龍雄はパット胸を躍らして返答に詰つた。

今時の婦人は鑑賞眼が乏しい樣です

昔の婦人は學問の無い割合に鑑賞眼の力が大變ありましたが進步した世の中に生れて教育も十分受けて居る近頃の婦人には如何したものか

鑑賞眼 が非常に缺乏して居るのであります夫に就て某氏は語りますに『婦人と鑑賞眼とは何うしても缺く事の出來ぬ附ものではありますまいか私は此事に就ては特に學校に鑑賞眼科と云ふ特別な科を設けて一般の婦人に普及したいと存じます此鑑賞眼は趣味性の發露でありますから貴賤の差別なく心得て置く必要が十分あります家庭を造つて日常生活を送るのには

樂しい 何うしても主婦其人が何かの趣味を持たなければなりません試みに今何等の趣味の無い婦人を其家庭の主婦として居りましたならば其家は極めて殺風景で殆んど無味乾燥と申しても決して過言ではありますまい、家庭と趣味とは全く密接な關係の有るものですから今後の婦人は言ふ迄も無く趣味性を十分に養ふ傍ら一と通りの鑑賞眼を持つて欲しいと思ひますそれには最も少くも

教育上 に心掛て此科目を特設するかして兎に角美術とか文學に對する趣味の涵養に努めて戴き度いと思ひます何もさうむごしく難しい智識の必要はありますまいが他家を訪問した場合に座敷に通された時一寸床の掛物の見方とか或は床の飾の配置とか室內裝飾等の事に他人の手を煩ばさなくとも間に合ふ程迄に心掛けましたら何れ程婦人の床しさを加はる事でせう』

家內心得百ケ條（1）

（一）枕元にマッチを置いて寢ること
（二）火事と云ふ時に先づ何から取出すべきかを平生より考へて置くこと
（三）家の內に水を切らさぬこと
（四）金錢は郵便貯金又は銀行に預け手許に置かぬこと
（五）餘所にゆく時には小錢を用意すること
（六）小遣ひ帳をつくり一々小遣ひをつけること
（七）賃錢を定めずに人力車に乘らぬこと
（八）宿についたら一番に宿錢を定めること
（九）請取書の類は大切に保存すること
（十）價安くても不用の物は買はぬこと

日報歌壇

我が行く旅路

よし穗（筑紫）

行きくれて歩みなづめる身に近くさむ〳〵闇ゆ夜の潮さゐ
浪の穗に光うつろひのぼる月見つゝ喨くも誰に告げめや
はふり落つる涙のごほす水晶の珠數にかへらむ夜を思へり
さすらひの旅に目覺めて朝なさなさやり冷たき水晶の珠數
生きもの丶悦びあけて遠く國に今新らしくいのち生れけり
椰子かげな姉は冥し兒抱きつゝさまよひまさむミノルな抱き
我な母な歩に見まくさうつそみのはかなき事な賴みけろかも

□ 鈴菜（光州）

梅雨はれの其の東の間に吐息する小さき草のいのちを思ふ
待ちわびし君がみ旅な今し受けて狂ほしき身に注ぐ雨かも
戸を繰れば讀書疲れの眼に溺し梅雨ばれの綠風にゆらげる
眞紅なる浦島草は眼を閉ぢていさゝましく地に落ちてけり
青桐のしけれる陰にいさ小さき草の芽白く生ひ出でにけり

□ 草野路彥（京城）

うつそみの身にも悲しき心湧き今宵明るき街を歩めり

□ 關根きぬ（大連）

ほのかにも湯の香たゞよふ肌しても君が急ぐ夏の宵月
黃昏の石の廊下を唯一人三曲りゆけば寂しくなりぬ
洗ひ髮濡れて肩にかゝる夜は我が物ならぬなつかしさ湧く

□ 中村淸郎（京城）

再びは飮ましと誓ひ盃を投げたる事もあはれ幾度び
橋涼み白き浴衣の人や誰月なそがひに思ふ子や誰

□ 草 夫（旅順）

此の夕月のよろしも踏みて來し汀に光る我の足跡
三等の切符買場にむらがりて目白押しする苦力等あはれ

小 能

壹岐町を南に折れて白萩の咲く家このみ聞きはしつれど
石くれの醜に交れるいさ小さきダイヤさなりて我はあるべし

新刊紹介

▼娛樂世界（八月號） 善惡女揃ひと題して毒婦烈婦等古今に亘りて十數人を擧げ伯鶴、桃林、伯山、燕枝、典山等が口演したるもの主なる表題は騷甲情話、ばくれつお玉、愛妾殺し、猫久の女房、美人と勇士、柳馬場の返り討、堀部安兵衛の妻、不義物成敗等何れも面白し（四十錢東京市日本橋檜物町七娛樂世界社）▼實業之日本（七月號） 成金の背進（三宅雄二郎）政黨政治に依て眞の善政望み難し（仲小路廉）米國の世界的勢力（堀越善三郎）南洋及東海に就て（松木幹一郎）英大小禁輸問題と政府の怠慢（外海鐵次郎）今年の米價（六名士）實際家の見たる勞働問題（小松周助）暴利滿腹の紡績會社（竹森生）等（廿五錢東京市麹町區有樂町一の四實業之世界社）▼東亞の光（第七號） 松波仁三郎博士の國際聯盟會議の効果、金子健三の韓生說の三樣式、猪田萬一郎の社會生活の形式としてのデモクラシー、村川堅固の亞米利加印度人往地訪問記、後藤朝太郎の支那俗間の道教趣味に就て、小倉進平の朝鮮人の見たる日本、琉球、アイヌ語、田中義成の支那旅行談等（廿五錢東京市小石川區白山御殿町一二八東亞協會）▼實生活（七月號） 保護色（三宅雄二郎）大正維新の對內及對外策の樹立（鈴木梅四郎）米國と婦人參政權（青山規矩夫）袋中と眼の發生（井上正機）等（十五錢東京京橋區出雲町二實生活社）▼ひぼこり（六號） 僅かに八頁の俳句雜誌なれど內容の比較的充實せるは喜ぶべし（五錢東京市牛込區早稻田大學正門前南風堂）▼書道研究（七月號） 小野鵞堂氏の主幹する書道雜誌、同氏の筆蹟を精巧なる石版として卷頭に掲げ本欄には書道に關する有益なる記事多し（卅錢東京市神田區猿樂町三斯華會）▼國の教（六） 朝鮮に於ける日蓮教の機關紙にして聖日蓮の滅罪（日蓮聖人遺文）降生七百年記念事業（瀧谷文英）折伏主義と世界の大勢（同）信仰上の必要問題（加藤大安）衣裏の珠（安住時太郎）妄語一妙鼓（青木白風）其他（七錢京城旭町三丁目護國寺內國教社）▼日本魂（七月號） 我國精神文明と天皇神位說（加藤博士）人格向上と佛教（高楠博士）日本海々戰の回顧（後藤中佐）巴里會議の黑旋風（藤野近昌）等（二十錢東京市京橋區槇町南側日本魂社）▼關東評論（七月號） 評の評（野澤五段）陸軍實戰應用、五先定石、棋界月旦、關東棋界消息其他（廿二錢東京市神田區錦町一の一九關東評論社）

▲領收證に貼用する印紙額は印紙税令第二條を適用すべきものなりや又は同第四條を適用すべきものなりや五圓以下の領收證は印紙不要と云ふ者あり本欄にて何條を適用すべきか教示を乞ふ（無智生）▲恩給年金立替を業とする元南大門通り五丁目（御成街道）四十九番地に居し山口傳藏氏の目下の住所御存じの御方は本欄御教示を乞ふ（栗）▲文學好樣、獻身的に其々努力したいと思ひます、一刻も早く面會致し度いものですが、都合が惡ければ、私が訪問しますから、御住所をお知らせ下さいませ（西大門鐵道第壹合宿廿五號吉富）▲本年八月總督府に於て普通試驗施行の由見習試驗の制度は廢止となりたり降後補補普通試驗は施行せらるゝや本府當局者の御意見本欄にて承知致し度候（無學生）▲朝鮮農事改良會社は何處にあるのだか御存じの方は當欄で御教へ下さい（千字生）▲會社は未だ出來て居無いさうです（係）▲夜半通行するに大抵居眠りなして居る巡査は居らぬ所がある多分中へ這入つて寢て居るのであらうこの物騒のときに一寸心細い（感保護警生）▲何處で誰か眠つて居たですか（係）▲杉山生よ僕はむつかしい文字を並べて能ことする評論家でもなければ勿論評な批評で遊し以て足れりとするそんな實行家でもない（新進歌人）▲龍山生樣戰友の出所を早速御教授くださされ本欄を拜借して厚く御禮申し上げます早速注文して只今熟讀して居ります、希ふ日本國民たる以上諸君も是非愛讀されたし▲先日（七月一日）我兵式の陸軍旗の通過せるを直ぐ目前に拜しながら敬禮は愚か脫帽さへせざる人ありかくては軍旗の尊重を知らざるや甚だ哀れむべし（一補充兵）

大阪財界便り

不斷の脅威

[illegible]（一）將來優良炭は益々生産減退[illegible]要に向ける事の三點に歸する[illegible]の傾向を濫多に陷り却つて[illegible]騰したものが現在では八十圓[illegible]

炭價調節策

として何炭は百八十六圓以下では移入が[illegible]ら輸出禁止による恩惠が絶無[illegible]は年二百萬噸多くて三百萬噸を[illegible]年額百萬噸も輸入[illegible]

ライオン齒磨 慈善券

第拾八回決算 謹告

一金貳萬〇參百貳拾七圓 四拾九錢參厘
自大正七年一月 至大正七年十二月 滿一ケ年間
ライオン齒磨小袋入三千三十二萬七千四百九十三個賣上ニ付此慈善券總金額
內金九千五百八拾七圓 參拾四錢參厘
但同上年間ライオン齒磨慈善券附空袋九百五十八萬七千三百四十三個引換金額
差引引換殘額
金壹萬〇七百四拾圓拾五錢

ライオン齒磨が衞生上品質無比の純良品にして、一般愛用者各位の御趣味に協ひ、益々販路の擴張するに伴れ慈善券金額の彌々好成績を收むるに至れる事は偏に厚き御同情に因る次第と感佩罷在候、然るに尙ほ引換未了のもの甚だ尠からず斯くの如きは誠に弊店の素志に反する儀に有之候故、其引換期限を今日迄延長致し來り候處最早來る八月廿五日迄にて締切可申候間大正七年十二月限りの慈善券附空袋所持の御方は此際速に本支店に就て御引換を願はしく存じ候、若し此期限に至りて猶は引換未了のもの有之候節は弊店は不得止之を廢物に歸したるものと看做し其金額に對する處分方法は兼て愛用者各位の高教に從ひ適當なる慈善事業に寄捐致度候間、是亦八月廿五日迄に東京本店宛續々御教示の光榮にあづかり之に依つて第拾八回の決算報告を明確にし各位御恩誼の萬分の一に酬ひむと存じ居候 敬具

◇第二伸◇ 尙ほ近來家庭本位に調製したるライオン齒磨大袋入特大袋入の御需要著しく增加仕候にも拘らず、慈善券附小袋入販賣額上記の大數を示し候は全く愛用者各位の御同情に依る所以と確く信じ謹んで感謝の意を表し幾重にも御禮申上候

大正八年七月
ライオン齒磨本舖 株式會社小林商店
本舖 東京市本所區外手町六番地
支舖 大阪市東區博勞町二丁目
地方倉庫 名古屋市西區桑名町四丁目
支那代理店 漢口 上海 天津

內容を公示して責任を明かにせる 處方明記 ミツワ家庭藥

ミツワ家庭藥は內容を秘して徒らに萬能を說くが如き賣藥に非ず現代智識階級の要求に應ずる唯一の治病補助機關也

特長

一處方を明記し內容を公示す。
一處方的確にして奏効顯著なり。
一製劑精確にして效力一定不變なり。
一藥品純良にして中毒の危險無し。
一容器完全にして變質の虞無し。
一內服藥は錠劑にして服用し易し。
一價格低廉にして永く保存に耐ふ。

感冒を治し解熱及鎭痛の効驗顯著なる ミツワ解熱錠（みつわ・ねつさまし）

三十錠金廿五錢 百錠金七拾錢 三百錠金貳圓

處方公開

主要成分 フエナセチン、アセチールサリチール酸、茴香末（詳細は說明書にあり）

適應症候 感冒、流行性感冒、急性及び慢性關節レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛、以上諸病に因る發熱及び疼痛、俗に謂ふ疝氣、寸白、肩癖

感冒の爲に熱が出て頭が重く、鼻汁が多く出たり、咽頭が痛んだりすること、又レウマチスに罹つて關節なり筋肉なりが腫れて痛むこと、又顏面や肋間其の他の神經痛に惱まされるときには **ミツワ解熱錠**を用ふるに限る。本劑は感冒やレウマチス又流行性感冒等の熱を解くのは勿論、尙レウマチスや神經痛の疼痛を鎭めるもので、他の多くの解熱藥と異なり、胃を害ふことがない。

祛痰を目的とし鎭咳消炎の効を兼ぬる ミツワ祛痰錠（みつわ・たんせきのくすり）

三十錠入金拾五錢 百錠入金四拾錢

處方公開

主要成分 抱水テルピン、吐根末、アルテア根末（詳細は說明書にあり）

適應症候 急性及慢性喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺尖加答兒、肺結核、肋膜炎其他總て呼吸器病の爲痰の出る場合

感冒や氣管枝加答兒に罹つて、頻りに咳嗽が出て、痰も亦之に從つて盛んに出る場合に、其の咳嗽を鎭め痰を祛るには、ミツワ祛痰錠を服むに限る。本劑は痰祛藥として其の作用の緩和で而も永く續く藥劑を選んで主藥となし、それに痰を溶して喀き出し易くし且つ其分量を減らす藥を配合したもの故、總て呼吸器の病で痰の出るときには、是非之を用ひねばならぬ。

肺結核肋膜炎等結核性疾患に卓効ある ミツワ結核錠（みつわ・はいびやうのくすり）

百錠金貳圓

處方公開

主要成分 メチーレンクレオソート、炭酸グアヤコール、鹽酸キニーネ、乳酸鐵、龍膽エキス、茴香末、メントール（詳細は說明書にあり）

適應症候 肺結核、肺尖加答兒、氣管枝加答兒、肋膜炎、腹膜炎、腺結核、腺病、百日咳、其他總て結核性の病症

咳嗽や痰が出て、發熱して、身體が怠倦く、營養が不足となり、顏色も惡くなり、身體も痩衰へる肺結核、即ち一口に謂ふ肺病を始めとし、又肺結核を起し易い腺病や百日咳、其の他肺尖加答兒や腺結核又肋膜炎や腹膜炎等總て結核性の病氣には、ミツワ結核錠を用ふるに限る。之を服めば咳嗽も痰も熱も輕くなり食物の消化を進めるから、隨つて營養が良くなり、貧血も癒り身體は强壯になり、續けて用ふれば効力が倍々加はる。

頑固なる喘息百日咳其他咳嗽を鎭むる ミツワ鎭咳錠（みつわ・せきどめ）

百錠金壹圓五拾錢

處方公開

主要成分 アノイミン、安息香酸、フエナセチン、ブローム加里、ミルトール、アルテア根末、茴香末（詳細は說明書にあり）

適應症候 喘息、百日咳、喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺結核、肋膜炎等總て呼吸器病の爲咳嗽の出る場合

呼吸が著しく促迫つて、咳嗽が盛んに出て、冷汗の出るほど苦しい喘息や百日咳、又氣管枝加答兒や肺結核又肋膜炎、其他樣々の呼吸器病に罹つて咳嗽の出る場合にはミツワ鎭咳錠を服むに限る。本劑は煩はしい且苦しい咳嗽を止め、痰の分量を減らし、痰を喀出し易く、呼吸や痰の臭氣を除く優秀な鎭咳藥である。

家庭治療法 定價五拾錢但三十五錢を郵券にて申込あれば送呈す

レウマチス神經痛等の疼痛を鎭むる ミツワ鎭痛液（みつわ・いたみぬりぐすり）

一壜金四拾錢

處方公開

主要成分 サリツト、精製カンフル、アルニカ丁幾、蕃椒丁幾、迷迭香油、チミアン油、丁香油、テレビン油（詳細は說明書にあり）

適應症候 打撲傷、挫傷、關節レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛、俗に謂ふ疝氣、肩癖等の場合

過つて高い處から落ち、或は何物かに衝突して、身體の或部分を打つた場合、又手や足を挫いた場合、レウマチスで關節や筋肉の痛む折、神經痛で疼痛のある際などには、ミツワ鎭痛液を塗るに限る。

淋疾を治癒せしむる最優秀の內服藥 ミツワ治淋藥（みつわ・りんびやうのみぐすり）

カプセル入五拾個金壹圓五拾錢

處方公開

主要成分 ウロポリン、白檀油、メンタ油、龍腦末（詳細は說明書にあり）

適應症候 急性淋疾、慢性淋疾、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數、膀胱炎、腎盂炎

花柳の巷に遊んでから二三日經つて、尿道口に痒痛を覺え、紅く腫れて膿を洩らし、尿が頻に出たく、其度毎に疼痛が劇しく、漸々膿が多く出るやうになり、包皮も腫、睾丸が痛むことがある、膀胱炎を起しなどする急性淋疾、それが治り切らないで時々起る慢性淋疾、其の孰れにしても淋疾を治すには、ミツワ治淋藥を服むに限る。本劑は尿道や膀胱の中の細菌を殺し、[illegible]を防ぎ尿を澄ませ炎症を消し、疼痛を止める卓効がある。

淋疾の治療上缺く可らざる外用藥 ミツワ淋疾洗滌液（みつわ・りんびやうあらひぐすり）

洗滌器附大壜金五拾錢

處方公開

主要成分 プロテイン銀、グリセリン（詳細は說明書にあり）

適應症候 淋疾に因る尿道炎、尿道口より排膿、放尿の時疼痛

本劑の主成分たる銀劑は、多くの銀劑中其の作用が最も深いから、効力は極めて大きい、故に之で洗つてミツワ治淋藥を服めば、兩藥相俟つて偉効を奏し、淋疾は速に治るのである。

ミツワ家庭藥の種類と定價（內地以外は郵稅實費を加ふ）

品名	容量	定價
ミツワ健胃錠	三十錠・三百錠	[illegible]
ミツワ消化錠	[illegible]	[illegible]
ミツワ[illegible]錠	百五十錠	貳拾錢
ミツワ緩下錠	[illegible]	[illegible]
ミツワ止瀉錠	[illegible]	[illegible]
ミツワ解毒錠	[illegible]	[illegible]
ミツワ驅蟲錠	[illegible]	[illegible]
ミツワ清涼劑	一缶	[illegible]
ミツワ解熱錠	三十錠・百錠・三百錠	[illegible]
ミツワ祛痰錠	三十錠・百錠	[illegible]
ミツワ鎭咳錠	百錠	壹圓五拾錢
ミツワ結核錠	百錠	貳圓
ミツワ人參錠	百錠・五百錠	五拾錢・貳圓
ミツワ婦人漢方人參錠	百錠・五百錠	七拾錢・參圓
ミツワ婦人湯藥	八十錠	五拾錢
ミツワ婦人蟲藥	六個	五拾錢
ミツワ[illegible]錠	百錠	[illegible]
ミツワ治淋藥	カプセル半個	[illegible]
ミツワ淋疾洗滌液	洗滌器附一壜	五拾錢
ミツワ點眼液	點眼器附一壜	拾五錢
ミツワ鼻病液	一壜	參拾錢
ミツワ齒痛液	一壜	貳拾錢
ミツワ含嗽錠	百五十錠	參拾錢
ミツワ[illegible]錠	百五十錠	貳拾錢
ミツワ鎭痛液	一壜	四拾錢
ミツワ[illegible]液	一壜	貳拾錢
ミツワ養毛液	一壜	五拾錢
ミツワ腋臭液	一壜	參拾錢
ミツワ撒布劑	一缶・大一缶	拾錢・貳拾錢
ミツワ膏藥	一缶	拾錢
ミツワ制痒香	一缶	貳拾錢
ミツワ痤瘡劑	一缶	貳拾錢
ミツワ頑癬劑	一缶	貳拾錢
ミツワ凍瘡藥	一缶	貳拾錢
ミツワ痔疾藥	六個	四拾錢

發賣品目錄御申越次第送呈 ミツワ石鹸本舖 東京日本橋 丸見屋商店